

令和6年度 事業報告書

つながり つながる ずっと あんしん



社会福祉法人

 甲賀市社会福祉協議会

目 次

令和6年度の総括	3
I. 法人の組織運営	5
1. 組織強化と人材育成	5
(1) 理事会等の運営	5
(2) 苦情解決	10
(3) 人事評価制度	10
2. イクボス・働き方改革の取り組み	11
(1) 業務の効率化、合理化	11
(2) 年次有給休暇取得率、時間外勤務等の状況	11
(3) 育児・介護休暇の取得状況	11
(4) 一般事業主行動計画の策定	12
(5) 同一労働同一賃金の推進	12
(6) 健康づくりへの取り組み	12
3. 財源の確保、他	12
(1) 社協会費	12
(2) 地域福祉基金	14
(3) 補助金・委託金の確保	14
(4) 善意銀行の運営	14
(5) 水口社会福祉センターの運営について	15
(6) 役職員内部研修会の開催・人権研修の参加	15
(7) 法人関係会議・行事への参加など	19
II. ご近所福祉でまちづくり	21
1. 第4次甲賀市地域福祉活動計画の策定	21
2. 子どもの幸せづくり応援基金の創設	21
3. 地域（町）ご近所福祉推進協議会	21
4. 甲賀市災害福祉ネットワークセンター	23
5. ご近所福祉活動の推進	24
(1) 全体での取り組み	24
(2) 水口地域福祉活動センター	25
(3) 土山地域福祉活動センター	26
(4) 甲賀地域福祉活動センター	29
(5) 甲南地域福祉活動センター	30
(6) 信楽地域福祉活動センター	32
(7) 生活支援体制整備事業	33
(8) 重層的支援体制整備事業	34
6. 地域活動推進助成事業	37
(1) ご近所福祉活動助成	37
(2) ふれあいいきいきサロン支援・助成事業	38
7. 当事者支援	39
(1) 高齢者支援	39
8. 団体支援	39
(1) 甲賀市民生委員児童委員協議会連合会	39
(2) 甲賀市介護者の会	41
(3) その他団体支援 *団体の範囲の検討が必要	41
9. 老人福祉センターなどの指定管理事業	42
(1) 老人福祉センター碧水荘（水口）	42
(2) 老人福祉センターフィランソ土山	43
10. 甲賀市社協ボランティアセンター事業	43
(1) 福祉ボランティア活動の活性化	43
(2) 甲賀市ボランティア連絡協議会支援	46

(3) 福祉学習等開催支援	46
(4) ボランティア助成事業	46
1 1. 広報、社協表彰状贈呈式、人材育成	47
(1) 広報紙の発行	47
(2) あいコムこうか共同制作「こうふくコロンブス」	47
(3) 社協表彰状・感謝状贈呈式	48
(4) 実習生の受入れ	49
1 2. その他受託事業等	49
(1) ファミリーサポートセンター事業	49
(2) こんにちは赤ちゃん事業	50
1 3. 機器貸出事業	51
Ⅲ. 「相談・支援」の取り組み	52
1. 生活困窮者自立支援の取り組み	52
(1) 生活困窮者支援のまちづくり事業・家計改善支援事業の推進	52
(2) 甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」の実施	53
(3) フードバンク事業の推進	54
(4) 住民同士による外出支援活動の推進	54
2. 生活支援活動	55
(1) 資金貸付事業	55
(2) 地域福祉権利擁護事業（こうかあんしんネットセンター）	56
3. 障がい者への相談支援・計画相談支援の実施	58
4. ひきこもり支援活動	58
5. その他受託事業	59
(1) 障がい児タイムケア事業	59
Ⅳ. 福祉作業所の運営	60
1. つちやま福祉作業所	60
2. 甲賀福祉作業所	62
Ⅴ. 医療・介護・福祉連携への取り組み	66
1. 在宅生活支援部の事業	66
(1) 在宅看取りケア・認知症支援	66
(2) 感染症対策、研修の取り組み	67
(3) 高齢者虐待防止の推進	67
(4) 自然災害BCP策定、研修訓練の実施	67
(5) 介護・看護人材の確保と定着	67
(6) 地域包括支援センター事業の運営推進	67
2. 訪問介護事業	69
3. 訪問入浴事業	72
4. 通所介護事業	72
5. 訪問看護事業	73
6. 居宅介護支援事業	74

事業内容を補足する重要な事項がないため（本文に記載済みのため）事業報告の附属明細書は作成しておりません。

令和 6 年度の総括

令和 6 年度、本会は、以下を重点事業として、地域福祉の推進・在宅福祉の推進に取り組みました。

重点目標1 地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業

複合的な課題のある要支援者や世帯に対して、適切に相談支援を行い、関係機関と調整の上、必要な福祉サービスや地域の市民活動につなげる「多機関協働」、「参加支援」、「アウトリーチ」の各事業に、従来から取り組んできた「ご近所福祉」や「ボランティアの推進活動」と連携して取り組みました。

重点目標2 地域の居場所プロジェクトの推進

地域の中には高齢や障がい、子ども等を通じたさまざまな居場所がありますが、一方で空き家の増加や、現役を退き、その人生で培った経験や知識を地域のために役立てたいと思っておられる高齢者もおられます。そうした方々の活動の場にもなり、さらには孤立を感じる方々も安心して通える居場所ともなるよう、ふれあいいきいきサロンや子ども食堂等をはじめとする地域の居場所を支援しました。

重点目標3 生きづらさをかかえた人、ひきこもり状態にある人への支援活動

つながりの希薄化がきっかけとなってひきこもり状態になった人や、さまざまな事情によって生きづらさをかかえたためにひきこもり状態になってしまった人に対してその悩みに寄り添い、地域の社会資源を有効に活用しながら、社会や人との接点がもてるよう支援を進めました。

重点目標4 在宅看取り・認知症支援の推進

住み慣れた家で人生の最期を迎えたい、その思いに応えるため、地域や医療機関との連携を強化し在宅看取りケアを推進しました。また、認知症サポーター養成事業を推進し、地域の認知症サポーターが活躍できる体制づくりを進めました。身近な見守り活動や家族の不安を軽減することで、最期まで自宅で安心して暮らせるよう支援を行いました。

重点目標5 介護・看護人材の確保と定着

さまざまな分野との連携により、介護・看護人材の確保に向けた働きかけをするとともに、ワーク・ライフバランスを実現し、組織としての成果を出しながら、働きやすい職場環境づくりに努めることにより、人材の確保、定着を進めました。

また、介護職員初任者研修を実施し、甲賀市における介護人材の養成に取り組みました。

重点目標6 地域包括支援センター事業の運営推進

甲賀市において、初めての民間事業者として、信楽地域包括支援センターを受託し3年目を迎え、また、令和6年7月からは、新たに甲賀地域包括支援センターの委託を受け、事業を推進しました。

本会の民間事業者としての柔軟性や即応性を発揮して、さまざまな社会資源とネットワークを構築し、相談者や利用者、甲賀市行政からも高い評価を受け、地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。

以上の重点目標を柱としながら、社会福祉協議会に求められている役割を最大限に果たせるよう、甲賀市地域福祉活動計画（第3次・令和3年度～令和6年度）に基づく4つのプロジェクト（①見守り・支えあい・発見・解決 ②ふ・く・しネットワーク ③地域の居場所づくり ④災害にも強い地域づくり）を推進し、また、ニーズに応じたボランティア養成講座の開催などにも取り組みました。

合わせて、第4次（令和7年度～令和11年度）となる次期・甲賀市地域福祉活動計画の策定を完了し、引き続き、市民のみなさんを主体に地域福祉の推進を力強く進めてまいります。

また、福祉作業所（つちやま・甲賀）では、基本理念である「はたらく・つながる・かなえる」を大切にして、利用者第一でやりがいや工賃増、地域に開かれた作業所をめざして運営を行いました。

I.法人の組織運営

1. 組織強化と人材育成

(1) 理事会等の運営

《理事会》

① 【開催日】5月14日（火）

【内 容】《報告事項》

1.評議員会の開催結果

《専決事項》

1.特定相談支援事業所運営規程の一部改正（案）

2.パートタイマー等就業規則の一部改正（案）

《審議事項》

1.子どもの幸せづくり応援基金設置規程（案）の制定

2.退任に伴う第9期補欠評議員選任候補者の推薦（案）

3.評議員選任解任委員会の招集（案）

3. 定時評議員会の招集（案）

※原案通り可決

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】理事8人、監事1人

② 【開催日】6月6日（木）

【内 容】《報告事項》

1.評議員 選任解任委員会の選任結果

2.令和5年度 地域福祉基金の活用

3.会長および常務理事の職務執行状況

《専決事項》

1.給与規程の一部改正（案）

2.パートタイマー等就業規則の一部改正（案）

3.信楽地域包括支援センター介護予防支援事業運営規程の一部改正（案）

《審議事項》

1.令和5年度 計算書類（貸借対照表および収支計算書）および財産目録
ならびに事業報告（案）の承認

2.令和5年度 理事および監事の報酬等の額（案）の承認

3.甲賀地域包括支援センター介護予防支援事業の運営規程（案）の制定

※原案通り可決

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】理事9人、監事2人

③ 【開催日】 7 月 9 日（火）

【内 容】《報告事項》

1. 定時評議員会の開催結果

《専決事項》

1. 事務局の組織及び運営に関する規程の一部改正（案）

2. ヘルパーステーションみなくち運営規程（訪問型サービス「現行相当」）
の一部改正（案）

3. ヘルパーステーションつちやま運営規程（訪問型サービス「現行相当」）
の一部改正（案）

4. ヘルパーステーションこうか運営規程（訪問型サービス「現行相当」）
の一部改正（案）

5. ヘルパーステーションしがらき運営規程（訪問型サービス「現行相当」）
の一部改正（案）

6. デイサービスセンターすこやか荘運営規程（通所型サービス「現行相当」）
の一部改正（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 7 人、監事 2 人

④ 【開催日】 9 月 10 日（火）

【内 容】《報告事項》

1. 運営指導等の結果

《審議事項》

1. パートタイマー等就業規則の一部改正（案）

2. 視覚障がい者登録ガイドヘルパー就業規則の一部改正（案）

3. 給与規程の一部改正（案）

4. 退任に伴う第 9 期補欠評議員選任候補者の推薦（案）

5. 評議員選任解任委員会の招集（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 9 人、監事 2 人

⑤ 【開催日】 11 月 12 日（火）

【内 容】《報告事項》

1. 運営指導等の結果

2. 上告審の結果

3. 個別労使紛争あっせん申請への対応について

4. 水口社会福祉センターの譲渡について

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 9 人、監事 2 人

⑥ 【開催日】 12 月 10 日（火）

【内 容】《報告事項》

- 1.令和 6 年度 中間事業報告・決算報告
- 2.個別労使紛争あっせんへの対応について

《審議事項》

- 1.退職手当規程の一部改正（案） ※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 9 人、監事 2 人

⑦ 【開催日】 1 月 14 日（火）

【内 容】《報告事項》

- 1.会長および常務理事の職務執行状況
- 2.運営指導等の結果

《審議事項》

- 1.ヘルパーステーションこうか運営規程（指定訪問介護）の一部改正（案）
2. ヘルパーステーションこうか運営規程（訪問型サービス「従前相当」）の一部改正（案）
3. ヘルパーステーションこうか運営規程（障害福祉サービス事業）の一部改正（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 9 人、監事 2 人

⑧ 【開催日】 3 月 11 日（火）

【内 容】《報告事項》

- 1.運営指導等の結果

《審議事項》

- 1.令和 6 年度 一般会計資金収支第 1 次補正予算（案）
- 2.定款の一部改正（案）
- 3.育児・介護休業等に関する規則の一部改正（案）
- 4.給与規程の一部改正（案）
- 5.令和 7 年度 事業計画（案）
- 6.経理規程の一部改正（案）
- 7.令和 7 年度 一般会計資金収支予算（案）
- 8.第 4 次甲賀市地域福祉活動計画（案）
- 9.評議員会の招集（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 理事 9 人、監事 2 人

《評議員会》

① 【開催日】 6 月 25 日（火）

【内 容】《報告事項》

1.退任に伴う第 9 期補欠評議員の選任

《審議事項》

1.定款の一部改正（案）

2.令和 5 年度 計算書類（貸借対照表および収支計算書）および財産目録
並びに事業報告（案）の承認

3.理事および監事の報酬等の額（案）の決議

4.社会福祉充実計画について（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員 21 人、理事 4 人、監事 1 人

② 【開催日】 3 月 25 日（火）

【内 容】《審議事項》

1.令和 6 年度 一般会計資金収支第 1 次補正予算（案）

2.定款の一部改正（案）

3.令和 7 年度 事業計画（案）

4.令和 7 年度 一般会計資金収支予算（案）

5.第 4 次甲賀市地域福祉活動計画（案）

※原案通り可決

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員 21 人、理事 4 人、監事 1 人

《評議員選任・解任委員会》

① 【開催日】 5 月 22 日（火）

【内 容】 第 9 期評議員の退任に伴う第 9 期補欠評議員の選任

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員選任解任委員（3 人）、常務理事 ※原案通り可決

② 【開催日】 9 月 18 日（水）

【内 容】 第 9 期評議員の退任に伴う第 9 期補欠評議員の選任

【場 所】 水口社会福祉センター

【出 席】 評議員選任解任委員（3 人）、常務理事 ※原案通り可決

《監事監査・その他の監査》

① 社会福祉協議会定例監査

法人の事業運営・会計業務が関係法令および経理規程の定めに従い、効率かつ適切に行われているか確かめるため、監事による監査を行った。

【開催日】5月24日（金）

【内 容】令和5年度 実施事業監査、会計決算監査

【結 果】指摘事項なし

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】監事2人

会長、常務理事、在宅生活支援部長、在宅生活支援副部長、法人運営部副部長、総務課事務職員、顧問税理士

② その他の監査（月例監査）

法人の会計業務が経理規程の定めに従い、効率的かつ適切に行われているか確かめるため、顧問税理士（大辻税理士法人）による月次監査を行った。また、会計業務の効率化と改善に向けてアドバイスを受けた。（年間12回）

③ 社会福祉法人等指導監査

社会福祉法第56条の規定により、本会の事業運営・会計業務が関係法令および経理規程の定めに従い、効率かつ適切に行われているか確かめるため、甲賀市による指導監査を受けた。

【開催日】1月22日（水）

【内 容】社会福祉法第56条の規定による行政指導監査

【結 果】文書指摘なし、助言事項あり

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】甲賀市（監査員）5人、外部監査員1人

会長、監事2人、常務理事、在宅生活支援部長、法人運営部副部長、総務課事務職員、顧問税理士

《三役（会長・副会長）会議》

【開催日】5月20日（月）

【内 容】監事監査・理事会への提案事項について

【場 所】水口社会福祉センター

【開催日】9月26日（木）、10月8日（火）、10月25日（金）、11月7日（木）

【内 容】個別労使紛争あっせん申請への対応検討

【場 所】水口社会福祉センター

※うち、3回は拡大会議として、理事・第三者委員等の出席があった。

【開催日】3月5日（水）

【内 容】理事会への提案事項について他

【場 所】水口社会福祉センター

（２）苦情解決

社協が提供する福祉サービスへの苦情を適切に解決するため、社協内に苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員会を設置し、福祉サービスに対する利用者の満足度を高め、利用者個人の権利の擁護とサービス提供者としての信頼及び適正性の確保を図ることとしている。また、以下の苦情内容に対して解決改善を重ね、第三者委員への報告を行いさらに改善に努めた。

① 第三者委員会

【開催日】11月25日（月）

【内 容】令和5年度 苦情内容を説明

第三者委員から意見聴取

【場 所】水口社会福祉センター

【出 席】第三者委員3人、会長、局長、在宅生活支援部長、法人運営部副部長、総務課係長

② 苦情の集計（令和6年度 受付分）

【苦情件数】32件（※複数の分類あり）

【苦情分類】駐車・マナー（9件）、ケアに関すること（6件）、職員の態度に関すること（6件）、会費・募金に関すること（2件）、財産管理に関すること（2件）、その他（7件）

【想定要因】職員の態度（9件）、駐車・運転マナー等（7件）、説明・情報提供不足（5件）、権利侵害（1件）サービス内容（1件）、その他（9件）

【要望内容】改めてほしい（21件）、調査してほしい（1件）、回答してほしい（1件）、その他（9件）※重複あり

住民や利用者等に対する説明不足や職員の態度、会費や募金等の寄附に関する苦情が多く、引き続き職員一人ひとりがしっかりと受け止め、情報を共有して、法人全体で改善していく。

（３）人事評価制度

人事審査委員会の委員構成を見直し、原則、被考課者の日常的な勤務状況等を把握する課長級以上の職員が出席する委員構成に変更するとともに、目標管理を停止することにより、あらためて個々の職員の役割と実績を評価することとした。

また、一部の考課者に負担が偏らないよう、被考課者とのマッチングを見直した。

【人事審査委員会】4回（4月25・26日、10月22・23日）

【評価制度説明会】新任職員研修 4月1日（月）、10月1日（火）

【考 課 者 訓 練】考課者訓練 4月16日（火）、9月19日（木）

2. イクボス・働き方改革の取組み

(1) 業務の効率化、合理化

職員の働き方や業務効率化に向けて、甲賀市ワーク・ライフ・バランス推進事業によるアドバイザー派遣を受け、業務内容の点検と業務効率化を図った。

(2) 年次有給休暇取得率、時間外勤務等の状況

- ① 年次有給休暇の取得については、定期的に取得状況を事業所ごとに報告・把握し、未取得者に対して取得を促しながら全職員に対して奨励を行った。今年度も年間 10 日以上年次有給休暇が付与されている全職員について、5 日以上の年次有給休暇を取得することができた。

・ 有給休暇の取得率 (平成 27 年度～29 年度) 取組み前 3 年間平均 (基準)

	1 人あたり平均	正規 44.6%	パート 62.9%
令和 5 年度	1 人あたり平均	正規 76.4%	嘱託 80.0% パート 94.2%
令和 6 年度	1 人あたり平均	正規 62.2%	嘱託 50.0% パート 87.9%

- ② 時間外勤務については、全体的に減少してきていたが、一部の部署については改善しきれていない課題も見られる。

・ 時間外労働 (平成 27 年度～29 年度) 取組み前 3 年間平均 (基準)

	1 人あたり平均	7.5 時間
令和 5 年度	1 人あたり平均	4.8 時間／月
令和 6 年度	1 人あたり平均	5.5 時間／月

- ③ 今年度については、正規職員の離職が多くあり離職率が高くなった。パート職員の離職は減少している。

・ 平均離職率 (平成 27 年度～29 年度) 取組み前 3 年間平均 (基準)

	正規	3.9%	パート	16.2%		
令和 5 年度	正規	2.4%	嘱託	50.0%	パート	13.8%
令和 6 年度	正規	7.0%	嘱託	0%	パート	8.2%

(3) 育児・介護休暇の取得状況

職員が子育てをする上で育児・介護休暇取得が取得しやすいよう、正規・嘱託職員が出産する前後 8 週間は特別有給休暇を付与し、育児介護休暇も取得しやすい環境を整えている。

取得状況 ○育児休暇 正規職員 2 人・パート職員 3 人

（４）一般事業主行動計画の策定

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定および、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画をそれぞれ策定し、職員が仕事と子育てを両立させることができるよう、雇用環境を整備するため策定を行っている。女性が多い職場なので、家庭や子育て世代、親の介護などが必要な職員を応援し、働きやすい職場環境を目指している。

《次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画》

計画期間 令和４年４月１日～令和９年３月３１日

目標 １ 有期契約職員を含む全職員の年次有給休暇の取得率を、年間付与日数 70% 以上とする。

目標 ２ 所定外労働時間削減のための周知や業務改善への働きかけを行い、時間外労働や休日出勤の多い部署や職員に対して、業務量の見直しや調整・面談等を行い、所定外労働の削減を図る。

《女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画》

計画期間 令和４年４月１日～令和９年３月３１日

目標 １ 介護休業、産前産後休業や育児休業、出産手当金、育児休業給付、産休・育休中の社会保険料免除など、さまざまな制度の周知や情報提供を行い、安心して休業し円滑に職場復帰ができるよう担当職員を位置づける。

目標 ２ 管理職における女性労働者の割合を 50%以上継続し、女性がキャリアアップを図れる体制維持と働きやすい職場環境に努める。

（５）同一労働同一賃金の推進

働き方改革関連法の改革に伴う同一労働同一賃金の観点から、令和４年度からパート職員にも扶養手当や住居手当、賞与を支給する等改善を行っている。（月単位契約の職員は除く）

（６）健康づくりへの取り組み

職員のメンタルヘルス対策として、滋賀産業保健総合支援センターより若年労働者向けメンタルヘルス教育（セルフケア）、管理監督者向けメンタルヘルス教育（ラインケア）、メンタルヘルス対策の普及促進のための個別訪問支援を受けた。

また、健康アクション宣言に登録事業所として、健康診断の実施率、要検査や要治療者への医療機関への受診勧奨ができているなどの健康づくりへの取り組みを推進した。

３．財源の確保、他

（１）社協会費

社協活動を支える最も大切な自主財源である社協会費は、区一括で納入される地域が減少

したことにより、ご協力いただいた世帯数も総額も減少し、前年度比 97.7%であった。区加入世帯数に対する納付率としても、55.9%と前年対比で-5.6%減少している。

通常の賛助会費（一口 3,000 円）の協力は減ったものの特別会費（一口 5,000 円）にご協力いただいた企業が多く、特別会費は前年対比 103.5%と増額することができた。今後も区・自治会を単位とすること近所福祉活動の推進、支援を強化することが住民の福祉意識の高揚を図り会費収納増強につながると考える。

社協会費合計 10,561,825 円（前年度 10,808,460 円 対前年度比 97.7%）

① 一般会費（一世帯 700 円）

9,428,825 円（前年度 9,623,460 円 対前年度比 98.0%）

納付率 38.1%（全世帯）・区加入世帯納付率 55.9%

(14,553 世帯分／38,165 世帯(全世帯) ・ 26,038 世帯(区加入世帯)

[令和 7 年 3 月末現在]

令和 5 年度

9,623,460 円（前年度比 96.5%）

納付率 41.9%（全世帯）・区加入世帯納付率 61.5%

(15,848 世帯分／37,828 世帯(全世帯) ・ 25,775 世帯(区加入世帯)

② 賛助会費（一口 3,000 円） 190 件 559,000 円（前年度比 88.7%）

※一口 5,000 円以上は特別会費で集計

③ 特別会費（一口 5,000 円） 67 件 531,000 円（前年度比 103.5%）

④ 団体会費（一口 2,000 円） 15 件 43,000 円（前年度比 102.4%）

会費の内訳

地域	一般会費		賛助会費		特別会費		団体会費		合計金額 (円)
	世帯数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額 (円)	
水口	6180	4,090,150	87	257,000	22	195,000	5	10,000	4,552,150
土山	1491	910,900	35	101,000	8	71,000	1	2,000	1,084,900
甲賀	2033	1,450,485	23	66,000	5	26,000	0	0	1,542,485
甲南	2309	1,459,100	18	54,000	9	54,000	1	2,000	1,569,100
信楽	2540	1,518,190	22	66,000	18	122,000	2	4,000	1,710,190
全域		0	0	0	0	0	5	21,000	21,000
市外		0	5	15,000	5	63,000	1	4,000	82,000
合計	14553	9,428,825	190	559,000	67	531,000	15	43,000	10,561,825

(2) 地域福祉基金

【本部福祉基金残高】	12,717,121 円（前年度 12,711,352 円）
【町別福祉基金残高】	甲賀地域 4,966,058 円（前年度 5,134,302 円）
	甲南地域 413,276 円（前年度 407,512 円）
	信楽地域 2,268,834 円（前年度 2,238,950 円）

(3) 補助金・委託金の確保

甲賀市の市補助金やさまざまな事業の市受託金により法人運営部の人件費・事業費・運営費に充当しているものの、年々、厳しい状況が続いている。今後、本会の地域福祉推進における社会的役割を市当局に伝えながら補助金・委託金の確保につなげたい。

委託事業では、生活支援体制整備事業を受託し、生活支援コーディネーターやご近所福祉コーディネーターの配置を行い、地域福祉を推進するとともに、重層的支援体制整備事業を受託し、複合的な課題のある要支援者の支援に努めた。また、生活福祉課の相談事業として、家計改善支援事業・学習支援事業を継続して受託した。

滋賀県社会福祉協議会からの補助金としては、地域福祉権利擁護事業運営費、コロナ関連で貸付相談を行った人へのフォローアップとして、償還支援や継続支援にかかる事務費を確保した。

(4) 善意銀行の運営

① 善意銀行の預託・払出状況

(預 入)	【金銭】	62 件	2,130,551 円	【物品】	26 件
(払 出)	【金銭】	25 件	575,443 円	【物品】	26 件

《善意銀行の預託金銭内訳一覧》

受付地域	件 数	金 額 (円)
総 務	10	834,881
水 口	22	601,746
土 山	7	83,503
甲 賀	10	218,000
甲 南	9	278,675
信 楽	4	113,746
合 計	62	2,130,551

《善意銀行の払出内訳一覧》

種別	払い出し先	件数	金額(円)
	社協事業全般	32	1,332,933
	社協事業全般（子ども福祉のために）	1	1,000

- 【講 師】甲賀市社会福祉協議会 管理職員
【対 象】令和 6 年度新規採用正規職員・パート職員

第 2 回

- 【開催日】10 月 1 日（火）
【場 所】水口社会福祉センター
【講 師】甲賀市社会福祉協議会 管理職員
【対 象】令和 6 年度新規採用正規職員・パート職員

○人事評価制度について

第 1 回

- 【開催日】4 月 1 日（月）
【場 所】水口社会福祉センター
【講 師】甲賀市社会福祉協議会 法人運営部管理職員
【対 象】令和 6 年度新規採用正規職員

第 2 回

- 【開催日】10 月 1 日（火）
【場 所】水口社会福祉センター
【講 師】甲賀市社会福祉協議会 法人運営部管理職員
【対 象】令和 6 年度新規採用・中途採用正規職員

② 社協ワーカー学習会

- 【開催日】令和 6 年 8 月 23 日（金）・9 月 4 日（水）・9 月 13 日（金）
【場 所】水口社会福祉センター
【講 師】大谷大学 教授 志藤修史氏
【内 容】地域福祉と社会福祉協議会の役割等について
【対 象】法人運営部正規職員（地域福祉課・生活福祉課・福祉作業所・総務課）

③ 労務管理リーダー研修

- 【開催日】2 月 18 日（火）
【場 所】水口社会福祉センター
【講 師】西多社会保険労務士事務所 所長 西多正夫氏
【内 容】改正育児・介護休業法について
【対 象】管理職員

④ 管理職員研修（黒田監事勉強会）

- 【開催日】令和 6 年 7 月 17 日（水）・8 月 21 日（水）・9 月 25 日（水）・10 月 24 日（木）
11 月 26 日（火）・12 月 23 日（月）・令和 7 年 1 月 27 日（月）
【場 所】水口社会福祉センター
【講 師】本会監事 黒田隆氏

【内 容】法人経営の基礎について（定款・各種規程の改定・制定に向けた事務等）

【対 象】管理職員

⑤ 虐待防止・身体拘束適正化研修・人権研修

【開催日】11月7日（木）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】障がい児者相談支援センターみゅう 所長 相談支援専門員 越野緑氏

【対 象】全職員（パート職員含む）

⑥ 交通安全職員研修

【開催日】7月29日（月）

【場 所】水口社会福祉センター・各事業所

【講 師】オリックス自動車株式会社 平原安通氏

【内 容】安全運転講習会運転従事者向け・動画視聴

【対 象】全職員（パート職員含む）

⑦ 防犯研修

【開催日】7月11日（木）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】滋賀県警察本部・甲賀警察署

【内 容】事業所における防犯対策とさすまた実技指導

【対 象】所属長以上の職員

⑧ BCP 緊急連絡体制研修（訓練）

【開催日】令和7年3月8日（土）

【場 所】水口社会福祉センター

【方 法】緊急時等連絡用メールおよび各所属ライングループを用いた一斉配信・返信

【対 象】全職員

⑨ セカンドライフセミナー

【開催日】3月27日（木）

【場 所】水口社会福祉センター

【講 師】西多社会保険労務士事務所 所長 西多正夫氏

【対 象】年度末に満年齢58歳以上に到達する正規職員・嘱託職員

《人権研修、会議（外部開催）への参加状況》

参加日	研修名・内容	実施場所
6月5日(水)	公正採用選考研修会 「公正採用選考と部落差別問題」	甲賀市碧水ホール
7月10日(水)	経営者トップ研修会 「障がい者雇用について」	甲賀市碧水ホール
9月6日(金)	2024年度企人協人権フォーラム 「ゲートキーパー養成講座～身近で悩んでいる人のサインに気づくために～」	甲南公民館
10月18日(金)	滋賀県水平社創立100周年記念集会	ひこね文化プラザ
11月29日(金)	2024年度企人協会員企業従業員対象 フィールドワーク研修「松浦武四郎記念館」	松浦武四郎記念館 (三重県松阪市)
12月5日(水)	2024年度企人協会員企業従業員対象人権研修 「部落問題と人権(滋賀水平社創立100周年)」	甲賀市碧水ホール
2月15日(土)	部落解放研究 第32回 滋賀県集会	県立文化産業交流会館

《交通安全運動の実施》

① 交通安全無事故無違反運動

【期 間】10月1日(月)～3月31日(月)

【対 象】甲賀市社会福祉協議会全事業所 全職員(正規・嘱託・パート)

② “4時からライト”点灯運動の実施

【期 間】9月23日(月)～3月20日(木)

③ 全国交通安全運動期間における通行車両への安全運転啓発

交通安全のぼり旗による通行車両への啓発(課長級以上)

【期 間】春と秋の全国交通安全週間の期間中

《安全衛生委員会の開催》 会場：水口社会福祉センター・福祉ホール(オンライン併用)

対象：部課長、衛生管理者1人 安全衛生推進者13人

実施日	主な内容
4月25日(木)	・麻疹について ・安全衛生推進者、衛生管理者の役割について
5月30日(木)	・黄砂の健康への影響と対策について ・安全衛生方針について
6月27日(木)	・天気痛について ・全国安全週間について
7月25日(木)	・ヘルパンギーナ、手足口病、咽頭結膜熱について ・各事業場の安全巡回について
8月29日(木)	・水分補給について ・各事業場より 危険箇所などの共有

9 月 26 日（木）	・ 带状疱疹について ・ 全国労働衛生週間について
10 月 31 日（木）	・ 歯周病と全身疾患について ・ 11 月の安全衛生の取り組み（エコドライブ・過労死防止啓発・秋の火災予防運動）について
11 月 28 日（木）	・ ヒートショックについて ・ 12 月の安全衛生の取り組み（転倒災害防止・ハラスメント撲滅月間）について
12 月 19 日（木）	・ 冬場に気をつけたい食中毒について ・ 災害（交通・労働）ゼロをめざして ・ 食生活を見直そう
1 月 30 日（木）	・ 花粉症による目のかゆみについて ・ 2 月の安全衛生の取り組み（省エネルギー）について
2 月 27 日（木）	・ そのおしっこの症状、過活動膀胱かも ・ 労働災害防止月間、春季火災予防運動について
3 月 27 日（木）	・ 高中性脂肪血症について ・ 交通安全について ・ 各事業場の状況の共有

（７）法人関係会議・行事への参加など

（会長等が出席した会議・行事等）

◎甲賀市 関係

- ・ 甲賀市視覚障害者福祉協会総会
- ・ 甲賀市身体障害者更生会総会
- ・ 甲賀地区更生保護女性会総会 会員研修会
- ・ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会甲賀市実行委員会
- ・ 甲賀市ボランティア連絡協議会総会
- ・ 甲賀市赤十字奉仕団連合会研修会
- ・ 甲賀市水口町赤十字奉仕団総会
- ・ 特定非営利活動法人ぱんじー総会
- ・ ゆうゆう甲賀クラブ大会 指導者研修会 女性リーダーのつどい
- ・ 甲賀市あんぜん・あんしんなまちづくり市民会議総会
- ・ 甲賀市地域福祉計画審議会
- ・ 甲賀市防災会議
- ・ 第 73 回社会を明るくする運動推進委員会
- ・ 甲賀市同和人権事業促進協議会 研修会
- ・ 甲賀市地域安全安心ネットワーク会議
- ・ 甲賀市平和祈念追悼式
- ・ 甲賀市 20 歳のつどい
- ・ 甲賀市総合防災訓練
- ・ 甲賀市内社会福祉法人研修会
- ・ 甲賀市子ども子育て応援団会議
- ・ 土山地域の田舎フォーラム

◎滋賀県 関係

- ・ 滋賀県共同募金会配分委員会
- ・ 滋賀県共同募金会評議員会
- ・ 日本赤十字社滋賀県支部評議員会
- ・ 滋賀県社協会長会トップセミナー
- ・ 「なくそう犯罪」 滋賀安全なまちづくり大会
- ・ 滋賀県身体障害者福祉大会

Ⅱ. ご近所福祉でまちづくり

1. 第4次甲賀市地域福祉活動計画の策定

甲賀市に暮らすすべての人が、住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けることができるよう、住民の暮らしの困りごとや地域の課題解決のために住民やボランティア、福祉関係機関・団体、行政などが協力し、福祉のまちづくりをすすめるため、令和7年度～令和11年度までを計画期間とした「第4次甲賀市地域福祉活動計画」を策定した。

基本理念 地域で共に生きる ～ご近所福祉でまちづくり～

- 基本方針 ①一人ひとりの住民が主役の福祉のまちづくり
②専門機関・団体・行政と活動者が協働を高める仕組みづくり
③住民のくらしの課題を解決するための体制づくり

【策定方法】 委員会方式

【委員会構成】 委員6人（各町ご近所福祉協議会代表者、災害福祉ネットワーク委員会代表者、甲賀市民生委員児童委員協議会連合会会長）

【アドバイザー】大谷大学 社会学部 志藤修史教授

【会議開催】 7月25日（木）、10月24日（木）、2月13日（木）
9月27日（金）住民参加型タウンミーティング開催（甲賀市と共催）

2. 子どもの幸せづくり応援基金の創設

子どもの幸せを地域の住民みんなで応援し、子どもや子育て世帯の孤立解消、安心して過ごせる居場所の提供、子どもの健やかな成長を促す活動や幸せづくりを応援する活動を基金を通じて支援するため、子どもの幸せづくり応援基金を創設した。

3. 地域（町）ご近所福祉推進協議会

第3次甲賀市地域福祉活動計画に基づく4つのプロジェクトを推進するために、地域のニーズや実態に応じ、地域ごとに協議会を設置した。協議会のメンバーは、自治振興会や区自治会、また、各分野で活動をされている方などが集まり、地域の課題解決に取り組む自立した住民活動となるように支援した。

① 水口地域ご近所福祉推進協議会

【構成】6人（会長1人 協議員5人）（民生委員児童委員協議会、NPO 団体、子ども食堂グループ、介護予防ミニサークル、活動者、行政）

【会議】定例会 毎月1回 年間12回

【活動内容および成果】

- ・綾野まちづくり・福祉懇談会開催支援（9月6日）
- ・生活支援ボランティア養成講座の開催（10月9日、10月20日、10月30日）

甲賀市社協ボランティアセンターとの共催

- ・水口地域生活支援ボランティア交流会の開催（11月20日、12月10日）
- ・生活支援ボランティアグループやろう会発足支援
- ・水口地域ご近所福祉推進協議会だより vol.1 発行
（1月15日発行 水口地域組回覧 1,000部）
- ・サロン活動代表者交流会の開催（3月7日）

② 土山地域ご近所福祉推進協議会

【構成】12人（会長及び副会長2人 協議員10人）（自治振興会、民生委員児童委員、防災組織、福祉団体、ボランティアグループ当事者団体、行政など）

【会議】コア会議含め 年間19回

【活動内容および成果】

- ・オレンジカフェへの参加協力
- ・関係団体との連携
土山学区自治振興会との高齢者の生活課題をテーマにした地域づくりで交流会の実施 6月21日 15人参加
- ・「土山地域田舎の地域づくりフォーラム」の実施
講演会・実践報告会 テーマ：「認知症を考える」
10月26日（土） 参加者：108人
- ・広報誌の発行（土山がニコリの発行）2500部
- ・福祉推進員研修会・情報交換会（共催）6月29日（土）23人
福祉推進員の役割、ご近所福祉推進協議会について、レクリエーション道具の紹介、eスポーツ紹介など
- ・百歳体操の開催推進（自立型サロンとして）
- ・認知症サポーター養成講座とオレンジカフェ合同開催

③ 甲賀地域ご近所福祉推進協議会《生活支援体制整備事業第2層協議体》

【構成】16人（会長及び副会長2人 協議員14人）

（自治振興会、福祉関係団体、高齢者福祉施設、ボランティアグループ、行政）

【会議】年間16回（コアメンバー打合せ9回含む）

【活動内容および成果】

- ・地域資源マップ「つながりひろがる福祉・こうか」見直しに向けた検討
- ・地域資源マップ詳細版作成に向けた検討
- ・SWOT分析による甲賀地域の地域分析の実施
- ・第7回甲賀地域ご近所福祉フォーラム開催にむけた協議

④ 甲南地域ご近所福祉推進協議会

【構成】14人（会長及び副会長3人 協議員11人）（民生委員児童委員、区役員、地域福祉協議会、ボランティアグループ、おたっしや広場関係者、子ども食堂、行政）

【会議】年間6回（役員会 年間6回）

【活動内容および成果】地域の課題把握や今後の方向性を協議

- ・災害福祉（平常時の見守り活動）の出前講座用媒体作成し、地域の懇談会へ参加
- 6 地域
- ・視察研修 トレファームラボ（東レ建設㈱）・B 型就労支援事業所こくらく
- ・広報紙「甲南ふくしのしおり」発行

⑤ 信楽地域ご近所福祉推進協議会（信楽地域見守りネットワーク活動推進委員会）

【構成】12 人（委員長及び副委員長 2 人 委員 10 人）

（区長、自治振興会、区健康福祉会、民生委員児童委員、福祉団体、生活支援ボランティアグループ、当事者団体、障がい者団体、行政）・・・平成 26 年 4 月に信楽地域見守りネットワーク活動推進委員会として発足

【会議】本会議 年間 5 回、コア会議 年間 5 回、オレンジカフェ運営部会 年間 4 回

【活動内容および成果】

信楽地域内の子ども・子育て家庭・障がい者・高齢者等で日常的な見守りの必要な世帯の孤立化を予防するとともに、生活上の困りごとや緊急事態を早期に発見する見守りの仕組みづくりを各区・健康福祉会等の小地域単位で推進することを目的に、信楽地域全域の推進会議を各区・健康福祉会・自治振興会・各種団体等の代表者の参画を得て設置し協議を進めた。

- ・見守り・支えあい活動についての意見交換、協議検討
- ・各地区・団体等の見守りに関する活動について情報交換
- ・信楽地域の福祉課題である認知症の啓発と対応を目指して、児湯宴会と啓発事業の実施
- ・見守りささえあい活動学区交流会（6 月 22 日）
- ・オレンジカフェの開催運営 年間 11 回
- ・オレンジカフェ中野 認知症学習会（9 月 28 日）
- ・能登半島地震災害チャリティ映画上映会（11 月 23 日）

4. 甲賀市災害福祉ネットワークセンター

平常時における福祉を視点とした防災活動の推進およびネットワークづくり、災害時における災害福祉ボランティアセンターの設置・運営を一体として進めていく事を目的に「甲賀市災害福祉ネットワークセンター」設置し、防災と福祉の活動を推進した。

① 甲賀市災害福祉ネットワーク協議会活動支援

【構成】委員 7 人（災害福祉ボランティア登録者、区・自治会、自治振興会、地域福祉協議会自主防災会、防災士連絡会、民生委員児童委員協議会、赤十字奉仕団、ボランティア連絡協議会、国際交流協会）※所属は重複

【会議】・定例委員会 毎月 1 回

- ・委員長・事務局打ち合わせ 毎月 1 回

【活動内容および成果】

- ・災害福祉ネットワークだより VOL 1 の発行

災害福祉フォーラム（R5 年 7 月開催）や災害福祉ボランティア研修会（R5 年 11 月開催）の報告を通じて、災害にも強い地域づくりに向けた取り組みを周知・啓発した。

- ・福祉を視点とした防災学習会の開催

（能登半島地震災害における石川県七尾市の災害ボランティアセンター支援、甲賀市災害時要援護者個別避難計画をテーマに学習会を開催）

- ・住民が進める福祉を視点にした防災活動事例集 VOL2 の作成

5. ご近所福祉活動の推進

（１）全体での取り組み

各地域福祉活動センターに生活支援コーディネーターを配置して、ご近所福祉活動の推進支援、個別や地域の課題解決支援に取り組んだ。コーディネーターはコミュニティとの関わりを通じた住民課題を具体的に解決する職員として、関係機関との連携やネットワークづくりなどを推進した。

また、地域での見守り支えあい活動を推進するため、地域福祉活動センターにて支援活動を実施した。

① 子ども食堂開設支援・運営支援

子どもたちを地域で見守り育てる「子ども食堂」の開催支援を行い、子ども食堂ネットワークこうかの自主的な活動および各食堂を継続できるよう、それぞれの課題や情報共有の場として代表者会議およびスキルアップ研修会を開催した。

また、商業施設での啓発イベントとして、子ども食堂フェスタ、企業や団体等への啓発チラシおよび広報発行等の支援をおこなった。

	名 称	場 所
1	夢の学習 水口料理教室	鹿深ホール、綾野小学校
2	夢の学習 土山料理教室	土山開発センター、各公民館など
3	夢の学習 甲賀料理教室	各公民館
4	夢の学習 甲南料理教室	甲南町内公民館・小中学校
5	夢の学習 信楽料理教室	信楽町内公民館・小中学校
6	たんぼぼ食堂	伴谷公民館
7	アモーレ子ども食堂	虫生野会館
8	かしわざ「わいわい食堂」	柏木公民館
9	あやの子ども食堂	あやのみんなの居場所
10	smile door	虫生野会館
11	宇川みんなのはなまる食堂	宇川会館
12	こども食堂サボテン	牛飼公民館、貴生川公民館
13	みんなの食堂ひとやすみ🎵ひとやすみ	名坂公民館

14	いろどり食堂	岩上公民館
15	子ども食堂てるてるぼうず	フリースペースKANAME（土山）
16	スマイル甲賀大原っ子	市営住宅大原団地集会所
17	ふか輪っこ	深川公民館
18	おいで！そまっ子運営委員会	杉谷公民館
19	池田団地みんなの食堂	池田団地自治会館
20	大丈夫食堂	江田福祉会館
21	ミハルカス	旧山内保育園
22	みんなの食堂・赤い屋根	杉谷新田古民家
23	にん（忍）・にん（人）広場	竜法師公民館
24	子ども食堂 つない手	東内貴会館
25	学校に行きづらい子どもたちのための夢サポート	水口中央公民館
26	子ども食堂カレーレストラン	希望ヶ丘本町自治会
27	おっちゃんのおむすび商店	甲南中部小学校前
28	スマイル甲賀ほっとルーム	甲賀市営住宅大原団地集会所
29	子ども食堂あいうえお	大野公民館
30	かふかつながり食堂	かふか生涯学習館
31	こどもの居場所ばあちゃんち	信行所
32	ささえ愛食堂	佐山コミュニティセンター
33	COCO みーる	油日コミュニティセンター

前年度に比べ4か所増

（２）水口地域福祉活動センター

① ご近所福祉活動推進・支援

○ふれあいいいきサロン活動支援

【対 象】51カ所

【内 容】サロン開催に向けての相談支援及び内容検討

当日使用するレクリエーション用品の貸し出し

○水口まちづくり協議会

・総会 年1回

・部会合同連絡会議 年2回

・子育てサロンクリスマス会 年1回

○貴生川地区自治振興会

・見守り・ささえあいネットワーク 全体会 年2回

各班分けを行い、貴生川地区の推進の体制づくりを行う。

・見守り・ささえあいネットワーク部会 視察研修

草津市山田学区の活動視察

- ・貴生川地域ひとり暮らし高齢者のつどい協力
- ・ご近所福祉勉強会 1回
ご近所福祉活動についての講話

○かしわぎ自治振興会

- ・かしわぎ地区防災推進会議への参加・活動支援 年3回

○ばんたに自治振興会

- ・ひとり暮らし高齢者の集い協力
- ・区長部会

② 居場所づくり

○障がい児者の居場所づくり支援

- 【対 象】 みんなの交流サロン「てとてと」
- 【内 容】 運営に関する相談・支援、サロン開催の調整

○不登校児童の居場所づくり支援

- 【対 象】 子どもの居場所「ばあちゃんち」
- 【内 容】 活動相談・支援

○地域の居場所づくり支援

- 【対 象】 みんなのカフェ「いろり」
- 【内 容】 活動相談、支援

○地域の居場所づくり支援

- 【対 象】 子ども食堂「つない手」
- 【内 容】 活動支援、助成金申請支援

③ その他支援活動など

○福祉出前講座

- ・泉区ミニサークルはればれ会 ご近所福祉について講話（2月28日）

（３）土山地域福祉活動センター

① ご近所福祉活動推進・支援

○地区福祉懇談会および地域活動支援

- 【対 象】 住民（区長・民生委員児童委員・福祉推進員など）
- 【参 加】 社協延べ3人
- 【開 催】 西野区見守り会議

② ご近所福祉研修

○福祉推進員・サロンスタッフ研修

【開催日】6月29日（土）

【内 容】福祉推進員の役割、ご近所福祉推進協議会の紹介
レクリエーション道具の紹介・eスポーツ紹介・助成金紹介

【場 所】老人福祉センターフィランソ土山

【参 加】21人、ご近所福祉推進協議会2人、社協2人

③ 自治振興会活動支援

○土山学区自治振興会

地域福祉部会議 3回

○土山自治振興会「まちなかひなまつり」参加

【開催日】3月2日（土）

【場 所】土山伝馬館周辺

【内 容】土山旧東海道筋周辺でのまちなかひなまつりに参加協力

【参 加】社協1人

④ 居場所づくり

○「おいでおいでサロン・おいでスマイル」

【趣 旨】障がいのある方の余暇活動・仲間づくり・お昼ご飯づくりなどを通して、楽しさや生きがいをもてる居場所とする。

【開 催】毎月第2土曜日・毎月第4土曜日

【内 容】昼食づくり、ゲーム、おしゃべりなど

【場 所】土山町内の空き家

【参 加】延べ人数300人 社協延1人

○障がい児の居場所 「ほっとケーキ」

【趣 旨】障がい児の長期休暇中の仲間づくり・居場所づくりを通して、障がい当事者同士と保護者同士のつながりをつくる。

【開 催】年4回

【内 容】保護者交流、ビンゴ大会、ジャンボオセロ、ボッチャ、ソフトダーツ

【場 所】土山開発センター、フィランソ土山

【参 加】延べ人数7人 社協延べ6人 ボランティア延べ16人

○子どもの居場所「みんなで楽しもう会」

【趣 旨】学校が終わった後の子どもの遊び場づくり、地域のボランティアや保護者との交流の場

【開 催】年4回

【内 容】屋内ゲーム、七夕飾り作り、クリスマス会、凧作り、土山マラソン応援、納涼祭

- 【場 所】清和会館、青土ダムエコーバレイ、土山マラソンコースなど
【参 加】延べ人数約 38 人
【協 力】民生委員児童委員、ボランティア、保護者など

⑤ その他支援活動

○清和会館運営委員会への参加

- 【開催日】4月26日（金）・6月6日（木）・8月25日（日）・3月12日（水）
【場 所】清和会館
【内 容】事業報告、事業計画等

○地域密着型特養リトルブック運営推進会議への参加

- 【開催日】6月19日（水）・8月21日（水）・10月23日（水）・12月19日（水）
2月3日（月）・
【場 所】特別養護老人ホームリトルブック
【内 容】運営状況の共有や地域との連携

○子ども子育て応援団ネットワーク会議への参加

- 【開催日】7月29日（月）・2月26日（水）
【場 所】土山地域市民センター 会議室
【内 容】子育て関係機関との情報共有、連携

○オレンジカフェへの参加協力 ※生活支援体制整備事業

- 【趣 旨】認知症高齢者やその家族などを対象としたオレンジカフェを豊寿園で奇数月、第4水曜日午後に開設された。地域の団体などとの繋ぎ役として周知などをおこなった。
【開 催】奇数月第4水曜日 6回
【場 所】特別養護老人ホーム 豊寿園 土山カフェ

○甲賀市地域ケア会議・小地域ケア会議（土山地域包括） ※生活支援体制整備事業

- 【参 加】9月11日（水）15:00～
【場 所】水口社会福祉センター
【内 容】小地域ケア会議・生活支援体制整備事業からあがった地域課題について他
【参 加】1月23日（木）13:30～
【場 所】水口社会福祉センター
【内 容】小地域ケア会議（課題解決型・自立支援型）結果・意見交換他

○多職種連携会議（土山地域包括） ※生活支援体制整備事業

- 【参 加】10月17日（木）13:30～
【場 所】土山開発センター
【内 容】関係機関の情報交換

○滋賀県生活支援コーディネーター基礎研修 ※生活支援体制整備事業

【参 加】10月3日（木）10：00～

【場 所】ピアザ淡海

【内 容】生活支援体制整備事業と生活支援コーディネーターの役割・実践報告

○令和6年度認知症従事者研研修 ※生活支援体制整備事業

【参 加】11月14日（木）13：00～

【場 所】まる一む

【内 容】認知症当事者との対談・支援者の対談

○滋賀県生活支援コーディネーター情報交換会 ※生活支援体制整備事業

【参 加】2月5日（水）9：30～

【場 所】長寿社会福祉センター

【内 容】生活支援体制整備事業の取り組み状況・情報交換会

○生活支援体制整備事業交流会（土山地域・甲賀地域） ※生活支援体制整備事業

【参 加】12月20日（金）10：00～

【場 所】水口社会福祉センター

【参加者】10人

【内 容】高齢者を取り巻く課題について、土山町甲賀町の課題を出し合い、解決に向けての取り組みのアイデアを出し合う。

（４）甲賀地域福祉活動センター

○自治振興会との連携

【内容】油日自治振興課主催油日学区避難所設置訓練運営会議への参加（年3回）
油日自治振興会主催油日学区避難所設置訓練への参加

○子ども食堂の運営支援

【対 象】3か所

【内 容】運営に関する相談支援

○eこころステーション甲賀ボランティアの運営支援

【対 象】1か所

【内 容】運営に関する相談支援

○女性のつながりサロンの運営支援

【対 象】1か所

【内 容】運営に関する相談支援

甲賀地区社協（基金運営委員会）活動

○甲賀地区社協（基金運営委員会）の開催

【開催日】①6月18日（火） ②3月14日（金）

【内 容】基金運用報告および運用計画について

「こうか福祉基金助成事業」の実施について

○こうか福祉基金助成事業（地域福祉基金充当）

【趣 旨】甲賀地域の福祉向上をめざして、団体やグループが主体的に実施する福祉活動へ助成

【対 象】各区・自治会、甲賀地域在住の住民を含むメンバーで構成される団体等

【助成額】各団体からの申請に基づき地区社協(基金運営)にて決定

【実 績】1件（余暇グループさんりんしゃ）

その他他団体会議等への参画

○人権推進協議会甲賀支部への参加

【参 加】5月17日（金）

【場 所】かふか生涯学習館

【内 容】部会会議

○甲賀荘地域密着型介護サービス運営推進会議への参加

【参 加】①7月17日（水） ②9月18日（水） ③11月22日（水） ④3月12日（水）

【場 所】小規模多機能ホームあかり

【内 容】事業所の活動状況の報告・評価、地域との連携

○甲賀地域子ども子育て応援団ネットワーク会議への参加

【参 加】①6月19日（水） ②2月4日（火）

【場 所】①甲賀大原地域市民センター ②かふか生涯学習館

【内 容】関係機関の情報交換・連携構築

（５）甲南地域福祉活動センター

① ご近所福祉活動推進・支援

○eこころステーション甲南ボランティアの立ち上げ運営支援 R6年7月開所

【対 象】1か所

【内 容】運営に関する相談支援

○ご近所福祉懇談会

【対 象】塩野おたっしや広場、かえで会館高齢者教室、耕心区見守り会議

柑子区おたっしや広場、野田区おたっしや広場、池田団地区未加入者

【内 容】 テーマ：災害にも強い地域をめざしてを切り口に、日頃からのつながり
づくりについて話し合い、各地域のご近所福祉のきっかけづくりとする。

○救急医療情報キット（命のバトン・マグネットホルダー）配布事業 （地域福祉基金充当）

甲南地域の住民が安心して暮らせるまちづくりの一環として、救急時に必要なかかりつけ
医や薬、親族等の連絡先などを専用のケースに入れ、自宅の冷蔵庫に保管する救急医療情報
キット（命のバトン）と、専用のマグネットホルダーを併せて甲南町民生委員児童委員協議
会との共催により配布を実施した。

【対 象】 希望する全ての世帯独居高齢者、高齢者世帯、障がい者、その他区・健康福祉会
が必要と認めた世帯

【配布方法】 各区の区組織、自治振興会、健康福祉会が民生委員児童委員と連絡調整の上配
布

【配布数】 配布数 バトン 36 本 ケース 47 本

② 自治振興会活動支援

地域福祉の推進を目指し、自治振興会との連携を図るとともに、自治振興会役員会や部会
などに参加し支援を行った。

○中部自治振興会

【開催日】 6 月 23 日（日）

【場 所】 池田団地コミュニティセンター

【内 容】 自治会未加入者対象 DIG と福祉懇談会

【参 加】 6 人

【開催日】 6 月 25 日（火）

【場 所】 甲南地域市民センター

【内 容】 甲南中部地区防災計画策定委員会

【参 加】 18 人

③ その他他団体会議等への参画

○子ども子育て応援団ネットワーク会議への参加

【参 加】 7 月 26 日（金）14:00～

【場 所】 甲南保健センター プレイルーム西

【内 容】 関係機関の情報交換・連携構築

○甲賀市自立支援型小地域ケア会議（甲南地域包括）

【参 加】 12 月 19 日（木）15:00～

【場 所】 甲南地域市民センター3 階会議室

【内 容】 事例検討

○多職種連携会議（甲南地域包括）

【参加】1月17日（金）13:30～

【場所】甲南地域市民センター3階会議室

【内容】関係機関の情報交換・連携構築(24福祉事業所)

（6）信楽地域福祉活動センター

① ご近所福祉活動推進・支援

○ふれあいいきいきサロン活動支援事業

- ・子育てサロン連絡会参加
- ・高齢者サロン活動再開支援 4か所

○救急医療情報キット（命のバトン・マグネットホルダー）配布事業（地域福祉基金充当）

信楽地域の住民が安心して暮らせるまちづくりの一環として、信楽町民生委員児童委員協議会との共催し、救急時に必要な情報やかかりつけ医や薬、親族等の連絡先などを専用のケースに入れ、自宅の冷蔵庫に保管する救急医療情報キット（命のバトン）について、民生委員児童委員協議会と信楽消防署と協働し、情報用紙の見直しを行い、新様式の運用を開始した。

② ご近所福祉ネットワーク支援

○各区、健康福祉会、自治振興会等 見守り・支えあい活動支援

【内容】見守り会議等

支援先	内容	支援回数
多羅尾見守り安心の輪	見守り会議等	1
勅旨区健康福祉会	全体会議、小会議	2
牧区健康福祉会	全体会議、見守り訪問会議等	5
上朝宮区	見守り活動の運営支援	1
丸岡区	見守り会議等	2

③ その他支援活動など

＜オレンジカフェしがらきの開設運営＞

【趣旨】認知症高齢者やその家族などを対象としたオレンジカフェを毎月第4水曜日午後15時～17時に開設し、居場所づくりとともに情報交換、啓発、交流を図るとともに、適切なサービスや支援機関への繋ぎを行う。

【開催】毎月第4水曜日 11回開催

【場所】信楽開発センター、中野区の民家他

【協力】市長寿福祉課、民生委員児童委員、信楽地域包括支援センター、登録認知症サポーターなど

(7) 生活支援体制整備事業

各地域福祉活動センターに第2層生活支援コーディネーター（5人）と、地域福祉課に第1層生活支援コーディネーター（1人）を配置し、各地域に第2層協議体（5か所）を設置して、高齢者への個別相談援助を実施するとともに、住民主体のご近所福祉活動の推進支援を行うことにより、支援を要する高齢者に対する見守り・支えあいによる暮らしの困りごとの解決支援や高齢者自身による活動の場の運営協力を行い、生きがいを進めた。

① 生活支援・個別支援ボランティア活動への展開

○生活支援ボランティア活動支援

【グループ名】生活支援ボランティア「やろう会」

【内 容】グループ発足に向けた支援、水口町内在住の高齢者等への生活支援ボランティアの相談受付、活動調整、事務的支援など

【グループ名】生活支援ボランティア「つなぎの輪」

【内 容】土山町内在住の高齢者等への生活支援ボランティアの相談受付、活動調整、関係機関との連携、事務的支援、初回訪問時の同行など

【グループ名】生活支援ボランティアにんにんおたすけ隊

【内 容】甲賀町内在住の高齢者等への生活支援ボランティア。相談窓口としての受付、初回訪問同行、活動調整、関係機関との連携、その他事務的支援など

【グループ名】生活支援ボランティア「すぷーん」

【内 容】甲南町内在宅高齢者等への生活支援ボランティアの相談受付、依頼者や関係機関との活動調整、事務的支援など

【グループ名】生活支援ボランティア“ほっと”

【内 容】信楽町内在住の高齢者等への生活支援ボランティアの活動調整、関係機関との連携、事務的支援など

○傾聴ボランティアグループ活動支援

【グループ名】よりそい

【内 容】甲賀市内在宅高齢者への傾聴ボランティア打ち合わせ、学習会開催、訪問調整、新規申込者対応、関係機関との連携

【グループ名】傾聴ボランティアグループ「あい・あい」

【内 容】水口町内在住高齢者等への傾聴ボランティア打ち合わせ、訪問調整
新規申込者対応

【グループ名】ほほえみ会

【内 容】土山町内在宅高齢者や障害者への傾聴ボランティア打ち合わせ、訪問調整、新規申し込み者対応、近隣施設とのボランティア調整

【グループ名】傾聴ボランティアつながり会ビーズ

【内 容】甲賀町内在宅高齢者への傾聴ボランティア打ち合わせ準備、訪問調整、新規申し込み者対応

（８）重層的支援体制整備事業

地域共生社会の実現に向け、複合的な課題のある要支援者や世帯に適切な相談援助を行い、関係機関と調整の上、必要な福祉サービスや地域の住民活動につなげる「多機関協働事業」「参加支援事業」「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」を受託実施した。また事業実施にあたっては従来から取り組んできた「地域福祉」や「ボランティア」の推進活動との連携を図った。

①多機関協働事業

複合的な生活課題により、支援において複数の福祉専門機関の連携が必要な要支援者や世帯に対し、担当の専門職が市担当課、民間の支援機関、地域の支援者等との連絡調整をとりながら、面接・相談を行い、支援会議および重層的支援会議を通じて支援内容の検討やプラン作成を行った。

【相談受付件数】 53 件

【相談元】

- ・地域包括支援センター（水口・土山・甲南・甲賀・信楽） ・甲賀市長寿福祉課地域包括支援室
- ・長寿福祉課 ・甲賀市生活支援課 ・甲賀市障がい福祉課
- ・甲賀市家庭児童相談室 ・保健センター（水口・土山・甲賀） ・学びの多様化推進室
- ・甲賀市発達支援課 ・甲賀市子育て政策課 ・甲賀市住宅建築課
- ・甲賀保健所 ・さわらび福祉会 ・相談支援事業所はれるや ・信楽くるみ作業所
- ・相談支援センターろーぶ ・甲賀市社協相談支援事業所
- ・甲賀市・湖南氏障がい者基幹相談支援センター
- ・甲賀地域働き・暮らし応援センター ・ケアプランセンターしがらき
- ・ケアプランセンターぬくもり ・公立甲賀病院地域連携室 ・甲南病院
- ・甲賀・湖南権利擁護支援センターぱんじー
- ・甲賀・湖南ひきこもり支援「-奏-」 ・信楽中学校 ・家族 ・地域住民
- ・わんにゃんボランティア ・民生委員児童委員 ・弁護士 ・警察

【支援会議・重層的支援会議実施件数】

○支援会議： 74 回（ケース数 47）

○重層的支援会議： 19 回

（ケース数 2、個別ケース外では地域福祉課題の検討として、身寄りの無い人の支援、居場所創設事業について重層的支援会議を開催した。）

○会議参加機関

《庁内関係機関》

- ・牛飼教育集会所 ・商工労政課女性活躍推進室 ・秘書広報課 ・総合政策部市長公室
- ・生活環境課 ・住宅建築課 ・市民課 ・甲賀地域市民センター ・上下水道総務課
- ・滞納債権対策室 ・人権推進課 ・学校教育課 ・子育て政策課 ・長寿福祉課
- ・地域包括支援室 ・地域包括支援センター（水口・土山・甲賀・甲南・信楽）
- ・障がい福祉課 ・医療政策室 ・すこやか支援課 ・児童相談事業所ばとん
- ・保健センター（水口・土山・甲賀・甲南・信楽）・地域共生社会推進課
- ・甲賀市社会福祉協議会（参加支援、アウトリーチ、多機関協働、生活福祉課〈あんしんネット〉）

《外部支援機関等》

- ・滋賀県地域生活定着支援センター ・滋賀県精神福祉保健センター
- ・滋賀県社会福祉士会 ・東近江圏域働き・暮らし応援センター
- ・支援センターしろやま ・相談支援事業所ろーぶ ・支援センターこのゆびとまれ
- ・相談支援事業所うろむろ ・甲賀地域ネット相談サポートセンター
- ・グループホームはなみずき（NPO ふれ愛パーク）・サニーサイド ・さわらび福祉会
- ・信楽くるみ作業所 ・甲賀市・湖南市障がい者基幹相談支援センター
- ・甲賀地域働き・暮らし応援センター
- ・ケアプランセンターぬくもり ・ケアプランセンターしがらき
- ・ヘルパーステーションしがらき ・甲賀市社協訪問看護ステーション
- ・訪問看護さと水口 ・JA ゆうハートむすん手 ・JA ゆうハートケアプランセンター
- ・ひなたぼっこ居宅介護支援事業所
- ・看護小規模多機能型居宅介護そまの音 ・樹の郷居宅介護支援事業所
- ・水口病院訪問看護 ・水口病院地域連携室 ・公立甲賀病院訪問看護
- ・公立甲賀病院居宅介護支援事業所 ・甲賀・湖南権利擁護支援センターばんじー
- ・NPO ほほえみ ・青少年支援ハウス輝 ・救護施設角川ヴィラ
- ・信楽中学校 ・水口中学校 ・水口高校
- ・民生委員児童委員協議会（水口・土山・甲賀・甲南・信楽） ・主任児童委員
- ・保佐人 ・保護司 ・本人・家族 ・地域の支援者

【研修会等の開催】

- ・令和6年度 甲賀市内 社会福祉法人対象研修会
～地域における公益的な取組の強化を含む社会福祉法人の連携について～

※甲賀市地域共生社会推進課と共催

＊第1回研修会

【開催日】11月21日（木）

【場 所】あいこうか市民ホール展示室

【参加者】23人

【講 師】甲賀市内社会福祉法人からの取り組み事例報告

***第2回研修会**

【開催日】2月7日（金）

【場 所】水口社会福祉センター会議室

【参加者】34人

【講 師】①講演会：厚生労働省 犬丸智則氏

②鼎談：さわらび福祉会 金子理事長、絆敬会 田中理事長
厚生労働省 犬丸智則氏、甲賀市社協 大谷課長

②参加支援事業

福祉サービスのはざまにある生活課題や福祉ニーズに対し、要支援者をインフォーマルなサービスや地域の住民活動をつなげることにより、ニーズの解決や生活の質の向上を図った。

【住民との協働会議への参画】

こうが人福祉・動物福祉協働会議、障がい児者の居場所づくり、子ども食堂ネットワーク
など 計47回

【相談受付件数】

総相談件数：83件（各地域福祉活動センター等における相談件数）

【本人・家族支援／関係機関との連携】

電話：6回 面談：14回 訪問：3回 関係機関との連携（協議・TELなど）：28回

【プラン作成】

参加支援プラン4件

【マッチング後の定着支援および受け入れ先へのフォローアップ】

のべ12回

【支援会議・重層的支援会議への参画】

支援会議：18回・重層的支援会議：5回

【事例検討会・居場所づくりなど】

○中高生の居場所づくり（興味・関心でつながることの出来る居場所づくり）

*ゲームカフェ

【開催日】5月11日（土）

【場 所】水口社会福祉センター

【参加者】5人（内保護者1人）

*ゲームカフェ in ハロウィン

【開催日】10月19日（土）

【場 所】フィランソ土山

【参加者】3人（内保護者1人）

*くらふとカフェ in クリスマスパティー

【開催日】12月24日（火）

【場 所】甲南青少年研修センター

【参加者】4人

＊ゲームカフェ

【開催日】2月11日（火・祝）

【場 所】かふか生涯学習館

【参加者】3人（内保護者1人）

○地域共生フォーラム～プラットフォーム koka2024～開催

【開催日】11月9日（土）

【場 所】あいこうか市民ホール

【参加者】120人（講演会70人）

【内 容】講演会「ひきこもるころを理解する」

（一社）ひきこもり UX 会議代表理事 林 恭子さん

絵画などの作品展示、街角ピアノ、ゲームコーナー、キョロちゃんのボールで遊ぼう
おむすび商店、補助犬啓発、信楽だんだん畑活動展示、小さな図書館など

③アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

要支援者に対し関係機関や各種相談窓口と連携し、積極的に対象者の居る場所に出向いて働きかけながら、必要な福祉サービスの提供につなぎ、課題解決に向けて伴走支援を行った。

【地域の会議・サロンなどへの参画（情報収集）】

生活支援ボランティア、傾聴ボランティア、介護者の会、サロン訪問など 計 100 回

【相談受付件数】

総相談件数：162 件（各地域福祉活動センター等における相談件数）

【家庭訪問および同行支援】

家庭訪問：58 回 同行支援：4 回 電話：21 回 面談：14 回

【関係機関との連携】

計 12 回

【プラン作成】

アウトリーチプラン 8 件

【支援会議・重層的支援会議への参画】

支援会議：15 回 ・重層的支援会議：2 回

6. 地域活動推進助成事業

（１）ご近所福祉活動助成

（共配）（社協会費）

【趣 旨】「ご近所福祉のまち甲賀」をめざし、区・自治会単位で住民が主体的に実施する見守りや支えあい活動、ふれあいきいきサロン活動等を推進するため、自治会や地域福祉組織が行う主体的な活動について助成を行う。

【助成対象】健康福祉会、区・自治会、地域福祉推進協議会など

【助 成 額】前年度の社協会費・赤い羽根共同募金取りまとめ額に 2 割を乗じた額を限度とする。

【助成実績】 128 件 2,610,000 円

ご近所福祉活動助成一覧（地域別）

地 域	令和 6 年度		令和 5 年度		令和 4 年度	
	助成件数	助成額(円)	助成件数	助成額(円)	助成件数	助成額(円)
水 口	51	1,022,000	47	1,003,000	44	988,000
土 山	16	145,000	15	140,000	17	146,000
甲 賀	22	492,000	21	483,000	20	490,000
甲 南	22	529,000	24	581,000	21	558,000
信 楽	17	422,000	15	378,000	15	423,000
計	128	2,610,000	122	2,585,000	117	2,605,000

（２）ふれあいいきいきサロン支援・助成事業

（社協会費）（共配）

○ふれあいいきいきサロン活動助成

【趣 旨】「ご近所福祉のまち甲賀」をめざし、地域住民が主体的に開催するふれあいいきいきサロン事業に対して助成を行う。

【助成対象】家で閉じこもりがちな支援を必要とする人を対象に住民同士の見守りと支えあいを目的として継続的に実施される地域の中の居場所づくり活動に対して助成

【助 成 額】年 12 回以上の開催サロンに年額 18,000 円

年 6 回以上の開催サロンに年額 9,000 円

【助成実績】148 カ所 2,646,000 円

ふれあいいきいきサロン助成内訳（地域別）

地 域	地域サロン数	助成額（円）
水 口	44	855,000
土 山	18	306,000
甲 賀	22	387,000
甲 南	43	729,000
信 楽	21	369,000
計	148	2,646,000

助成対象団体	助成数	総金額(円)
みんなくる会、広域サロンおいでおいで、スマイルきずな、子育て広場わのわのわ、のびのび会、ほのぼのグループ、あくていふ紫香楽、ボランティアグループささえ愛、スマイル甲賀きらきらサロン、いきいきサロン金曜会、余暇活動さんりんしゃ、鹿深百歳体操の会、スマイル甲賀大原っ子、サロン「WEST VILLAGE」、子育てサロンのびのび広場、こどもの居場所ばあちゃんち	16	279,000
合 計	16	279,000

7. 当事者支援

(1) 高齢者支援

(共配)

① ひとり暮らし高齢者実態調査・命のバトン配付・見守り

【目 的】市内に在住の 65 歳以上のひとり暮らし高齢者世帯が安心して暮らせる健康福祉のまちづくりをめざし、安否確認、実態把握調査をするとともに救急など非常時に備えた。

【内 容】市内のひとり暮らし高齢者世帯へ、民生委員児童委員が訪問し、調査を行い、希望者に救急情報用紙の入った「命のバトン」を配付した。

【対 象】甲賀市内に住む 65 歳以上のひとり暮らし高齢者

【協 力】甲賀市民生委員児童委員協議会連合会

8. 団体支援

(1) 甲賀市民生委員児童委員協議会連合会

○甲賀市民生委員児童委員協議会連合会

内 容	回数
理事会（定例）	12
総会	1
理事・専門部会長 合同会議	2
全体研修	2
理事研修	1
会計監査会	1
事業計画・予算検討会議（三役会）	3
啓発事業 映画上映会	1

○各町民生委員児童委員協議会

水口	内 容	回数
総務部会		12
全員協議会		5
総務部会・専門部会合同会議		3
地区民生委員児童委員協議会（水口・岩上）		7
地区民生委員児童委員協議会（綾野）		7
地区民生委員児童委員協議会（柏木）		7
地区民生委員児童委員協議会（伴谷）		7
地区民生委員児童委員協議会（貴生川）		7
各部会別研修		9
監査会		1
広報紙編集発行 16,000 部		1

土山	内 容	回数
定例民生委員児童委員協議会		12
三役会		12
臨時会議		0
各種研修会		7
高齢者福祉部活動		12
救急医療情報キット（命のバトン）配布事業		通年
障害者福祉部会 作業所支援		12
児童福祉部会活動		10
人権研修		2
県外視察研修		1
ひとり暮らし高齢者等実態調査、他		1
広報紙編集発行		1
甲賀	内 容	回数
定例民生委員児童委員協議会		12
三役会		12
専門部会		2
各部会（5 部会）主催研修		6
障害福祉部会 作業所支援		12
県外研修		1
広報委員会		3
広報紙編集発行 3,300 部		1
施設奉仕作業（鹿深の家 福祉梅林）		2
監査会		1
救急医療情報キット（命のバトン）配布事業		通年

甲南	内 容	回数
定例民生委員児童委員協議会 会議		12
役員会		3
全体研修		8
各専門部会研修		4
県外研修 「名古屋市港防災センター」		1
広報委員会		5

広報紙編集発行 7,000 部		1
救急医療情報キット「命のバトン」配布事業		通年
三役会		12
監査会および決算会計事務処理支援		3
信楽	内 容	回数
全員協議会（各部会研修会）		5
役員会（三役会・役員会）		12
地区民児協（4 地区民児協）		12
救急医療情報キット「命のバトン」配布事業 用紙の見直し		通年
広報紙編集発行 4,000 部		1
県外研修実施 松浦武四郎記念館		1

（２）甲賀市介護者の会

○介護者の会（当事者団体）支援 （全体）

【内 容】総会、役員会、研修会の開催、合同サロン

【開 催】12 回

【参 加】延べ 60 人

【広報発行】年 1 回（3 月 VOL.18 発行 編集・配布支援 枚数 2,000 部）

○介護者サロン開催支援

	開催日 13:30～15:30	内 容	場 所	回数	参加 人数
水口	毎月第 3 水曜日	相談、情報交換、茶話会、 交流会	水口社会福祉セン ターなど	10	72
土山	毎月第 3 金曜日	懇談・相談・リフレッシュ・ 交流会等	土山開発センター など	12	86
甲賀	毎月第 3 水曜日	懇談・相談・体操・リフレ ッシュ・茶話会・絵手紙	かふか生涯学習館 など	10	42
甲南	毎月第 2 木曜日	茶話会・お出かけ・料理 教室	甲南地域市民セン ター3 階など	11	77
信楽	毎月第 3 水曜日	情報交換、意見交換、研修 会、交流会	信楽開発センター など	12	81

（３）その他団体支援 * 団体の範囲の検討が必要

○赤十字奉仕団 ○遺族会 ○身体障害者更生会 ○手をつなぐ育成会

○ゆうゆう甲賀クラブ ○更生保護女性会

9. 老人福祉センターなどの指定管理事業

(1) 老人福祉センター碧水荘（水口）

〈利用者状況〉

【開館日数】 年間 240 日

【開催回数】 年間 344 回

【延べ利用者数】 年間 2,325 人 （一般来館者含む）

<自主サークル> 17 サークル 開催回数 331 回 延べ参加人数 2,127 人

	教室名	開催日	内容	開催回数	延べ参加人数
1	水口陶芸	第2・4木曜日 9月～第3金曜日	各種陶芸の講義と実習	32	242
2	陶芸 A	第4水曜日	高度の陶芸実習	12	83
3	陶芸 B	第3水・木曜日	高度の陶芸実習	24	179
4	書道	第1金曜日	楷書・行書の練習	12	99
5	茶道	第2・4火曜日	ふくささばきとお盆点前	23	207
6	表装	第2・4金曜日	各種表装の実習	23	93
7	将棋	第2・3・4火曜日	将棋の実践と戦い方	35	207
8	デジカメ	第1・3木曜日	デジカメ写真撮影基本	21	196
9	絵手紙	第2・4金曜日	絵手紙の描き方	7	57
10	絵画 A	第2・4水曜日	絵画のデッサン	24	149
11	絵画 B	第1・3水曜日	絵画のデッサン	24	145
12	いけばな	第1木曜日	生け花の活け方	11	112
13	ハワイアンダンス	第1・3月曜日	ハワイアンダンス	30	94
14	パッチワーク	第1金曜日	パッチワーク	6	29
15	デコパージュ	第3水曜日	デコパージュ	12	53
16	エアロビ	第2・3・4木曜日	エアロビ	27	137
17	ちぎり絵	第2水曜日	ちぎり絵	8	45
計				331	2,127

<その他事業> 開催回数 13 回 延べ参加人数 232 人

	開催日	内容	開催回数	延べ参加人数
体験教室	11月～12月 ※開催日各サークルで決定	いけばな	※(2) 自主サークル に含む	※(1) 自主サークル に含む
文化祭	10/12(土) 10/13(日)	展示・体験・バザー (碧水ホール)	※(2)	※(320)
代表者会議	4/8(月) 6/4(火) 1/20(月)	活動内容の検討 今後の施設移行について 等	3	59

文化祭 実行委員会	6/4(火) 8/6(火) 10/1(火)	文化祭実施の検討 等	3	48
消防訓練	7/4(木) 1/10(金)	避難、通報、消火訓練 防災学習	2	25
奉仕作業	6/11(火) 9/3(火)	水口赤十字奉仕団	2	40
奉仕作業	12/21(木)	陶芸友の会 大掃除	1	22
打合せ他	4/8(月)	陶芸友の会 打合せ	1	4
計			12	198

※体験教室：自主サークルを含む

(開催回数) (延べ参加人数) から省く

※文 化 祭：碧水ホールにて実施

(開催回数) (延べ参加人数) から省く

(2) 老人福祉センターフィランソ土山

<利用者状況>

【貸館日数】年間 26 日

【延べ利用者数】年間 352 人

<利用状況>

○地域の活動の拠点

土山町民生委員児童委員協議会の定例会、研修会、ご近所福祉推進協議会定例会、研修会、ボランティアグループの活動拠点として利活用された。

10. 甲賀市社協ボランティアセンター事業

(共同募金、社協会費)

(1) 福祉ボランティア活動の活性化

① 生活支援ボランティア養成講座開催

・甲賀市内の生活支援ボランティア活動者の養成、ボランティア活動の活性化を目的に、連続講座を開催。参加者延べ 18 人

第 1 回 10 月 9 日講話＋グループワーク

「生活支援ボランティアの必要性」「ボランティア活動の楽しさ」

第 2 回 10 月 20 日寸劇＋グループワーク「ボランティア活動において気をつけたいこと」

(講師：水口地域ご近所福祉推進協議会)

第 3 回 10 月 30 日「甲賀市内で活動している生活支援ボランティアグループの活動紹介」

(講師：一期の会、つなぎの輪、にんにんおたすけ隊、すぷーん、ほっと)

② 甲賀市社協ボランティアセンター登録者・グループ数

登録者一覧表（令和 6 年度）					
地域	グループ		個人登録人数	個人・G 総数	登録人数 合計
	G 数	人数			
水口	38	912	39	77	951
土山	19	235	14	33	249
甲賀	37	1,556	3	40	1,559
甲南	28	1,056	29	57	1,085
信楽	26	421	12	38	433
市 VC	35	1,239	2	37	1,241
(内) 災害 V	—	—	38	—	38
合計	183	5,419	137	282	5,556

③ ボランティアコーディネート

《主なコーディネート内容》

福祉ボランティアコーディネート、ボランティア活動（志望）者相談、福祉施設ボランティア、福祉学習コーディネートなど。

（※実績数は、総合相談事業「福祉なんでも相談」に集計）

○水口地域

みんなくる会活動支援、傾聴ボランティアグループ「あい・あい」活動支援、生活支援ボランティア「やろう会」発足支援、子どもの居場所「ばあちゃんち」活動支援、地域行事、福祉施設へのボランティアコーディネート

○土山地域

サロン・地域行事等へのボランティアコーディネート、ふみグループ活動支援、ほほえみ会活動支援、生活支援ボランティアつなぎの輪事務的支援、個人ボランティアコーディネート、ささゆりグループ活動支援、土山マジック活動支援、彩音会活動支援

○甲賀地域

地域行事、福祉施設、サロン等へのボランティアコーディネート、喫茶お和しすボランティア活動支援、傾聴ボランティア活動支援、生活支援ボランティア活動支援、e ころろステーション甲賀ボランティア活動支援

○甲南地域

ボランティアグループ活動支援（もんじゃの会、手づくりおもちゃポッポちゃん、音訳グループみみずく、音訳グループひだまり）、地域行事・団体・自主活動・おたっしや広場等のボランティアコーディネート
生活支援ボランティアグループ「すぽーん」の活動支援とコーディネート

○信楽地域

生活支援ボランティアグループほっと、障がい児・者活動支援、子育てサロン支援、あくていふ紫香楽活動支援、金曜会活動支援、地域サロン・行事へのボランティアコーディネート

④ 甲賀市介護予防ボランティアポイント業務

○活動者登録業務

○受入施設との連絡調整（状況確認及び活動内容の確認、新規受け入れ施設の開拓及び制度説明、相談対応など）

○活動継続者研修会

【開催】12月9日（月）

【内容】「ボランティア活動において気を付けることとは？」

（講師：みなくち笑い隊、）甲賀市社協ボランティアセンター）

【参加】3人

○ボランティアポイント交換業務（ポイント引き換え施設との調整、活動者へのポイント付与、ポイント管理、台帳整備等）

○広報・啓発 社協ホームページ、ボランティア養成講座等での周知・啓発

⑤ ボランティア保険加入事務

	ボランティア 活動保険（人）	行事保険（件）	福祉サービス 補償（件）	送迎補償 （件）
水口	830	131	4	1
土山	55	11	0	0
甲賀	326	30	0	9
甲南	218	50	0	2
信楽	271	50	2	2
合計	1,700	272	6	14

(2) 甲賀市ボランティア連絡協議会支援

支部名	支援内容	回数	参加延人数
市ボランティア 連絡協議会	理事会、支部長会、四役会、総会、研修 会など	11	287
水口支部	代表者会、役員会、交流会、研修会	11	153
土山支部	代表者会、交流会、広報紙発行支援、研 修会	7	62
甲賀支部	役員会、代表者会、研修会など	16	112
甲南支部	三役会、定例会、研修会など	12	111
信楽支部	三役会、定例会、研修会、交流会 広報紙発行支援など	10	146
合 計		67	871

(3) 福祉学習等開催支援

(学校が実施する福祉学習への協力・支援)

(共配)

出前講座の実施(車いす体験、アイマスク体験、点字体験、インスタントシニア体験等)

《開催状況一覧》

	小学校		中学校		計	
	箇所	回	箇所	回	箇所	回
水口	2	4	0	0	2	4
土山	2	3	0	0	2	3
甲賀	1	1	0	0	1	1
甲南	3	3	0	0	3	3
信楽	3	4	0	0	3	4
計	16	17	1	1	14	18

(4) ボランティア助成事業

(共配)

事業名	助成対象団体	件数	金額(円)	事業内容
甲賀市ボランティ ア連絡協議会活動 助成金	甲賀市ボランティア連絡 協議会	6	130,000	ボランティア連 絡協議会活動
甲賀市ボランティ アグループ活動助 成金	草原の本棚	1	14,000	本を通じた交流

1 1. 広報、社協表彰状贈呈式、人材育成

(1) 広報紙の発行

(共配)

広報紙は、冊子版「社協こうか」の発行と老人福祉センター碧水荘だより・つちやま福祉作業所通信・甲賀福祉作業所通信を発行した。冊子版「社協こうか」では、市内各地域での福祉活動を中心に掲載し、地域や社協全体としての動きの周知や啓発を広く行った。冊子版の発行は年4回行い、そのうち3回(4月と10月と1月)を新聞折込、また1回(7月)は各地区区長の協力により地域内各戸へ配布いただいた。

① 甲賀市全体版発行 冊子版 4回(区長配布7月)(新聞折込4月・1月・10月)

	発行日	広報紙	記事
1	4月15日(月)	社協こうか 第107号	・ボランティア大百科(災害支援ボランティア) ・令和6年度事業計画・予算 ・赤い羽根共同募金協力のお礼 他
2	7月15日(月)	社協こうか 第108号	・甲賀市子ども食堂ネットワークこうか紹介 ・ボランティア大百科(eこころステーションボランティア) ・令和5年度事業報告・決算報告 他
3	10月1日(火)	社協こうか 第109号	・生活支援ボランティア養成講座開催案内 ・地域共生フォーラム開催案内 ・社協各事業等紹介 他
4	1月1日(水)	社協こうか 第110号	・新年企画 福祉活動者今年の抱負 ・社協会費協力のお礼 ・地域共生フォーラム開催報告 他

- ① 老人福祉センター碧水荘だより発行 1回
- ② つちやま福祉作業所だより 4回
- ③ 甲賀福祉作業所通信発行 12回
- ④ 視覚障がい者への音訳CDの作成
 - 甲賀市社協 4回 甲賀市 12回 議会だより 4回
 - 発送登録者 15人
 - 毎回の発送枚数 利用者15枚・図書館用5枚

(2) あいコムこうか共同制作「こうふくコロンブス」

株式会社あいコムこうかとの協働により地域福祉の専門番組を制作し、市内における住民による地域福祉活動の紹介や社協活動の紹介など広報啓発活動を行った。

- ① こうふくコロンブス放映 12回
 - 【放映日】第2月曜日から日曜日までの1週間
 - 【放映時間】月曜日～土曜日／9:30～・12:30～・16:30～・20:30～・23:00～
日曜日／8:00～・12:30～・16:30～・20:30～ (15分番組)

【主な内容】 サロン活動紹介・インタビュー・ボランティア活動紹介・地域の福祉活動紹介
社協の事業紹介・お知らせ（講座の開催案内等）

	放送月	内容
1	4 月	・ 甲賀地域ご近所福祉推進協議会「ご近所フォーラム」
2	5 月	・ MIHO 美学院写真洗浄ワークショップ ・ 団体紹介 甲南地域福祉推進協議会
3	6 月	・ 団体紹介 介護者の会「総会交流会」 ・ 地域紹介 買い物支援の取り組み（甲賀町）
4	7 月	・ 子ども食堂ネットワークこうか ・ 子ども食堂フェスタ
5	8 月	・ 生活支援ボランティアについて ・ 団体紹介 にんにんおたすけ隊（甲賀町）
6	9 月	・ 介護職員初任者研修 ・ 介護技術実演（在宅生活支援部）
7	10 月	・ 赤い羽根共同募金 ・ 地域紹介 敬老会（信楽町）
8	11 月	・ e こころステーション甲南 紹介 ・ 地域紹介 oneday カフェ（水口町）
9	12 月	・ 地域共生フォーラム ・ 地域共生勉強会（ボランティア向け）
10	1 月	・ 福祉作業所の地域交流 ・ 地域紹介 大澤サロン（土山町）
11	2 月	・ 地域紹介 オレンジカフェ（土山町） ・ 地域紹介 丸岡サロン（信楽町）
12	3 月	・ 一年間のダイジェスト版

（３）社協表彰状・感謝状贈呈式

○令和 6 年度甲賀市社会福祉協議会会長表彰状・感謝状の贈呈式

【開催日】 令和 7 年 3 月 5 日(水)

【場所】 水口社会福祉センター

【表彰対象】

《表彰状贈呈》 ボランティア・ボランティアグループ

① 菊池滋美 様

② 生活支援ボランティアすぷーん 様

《感謝状贈呈》 社会貢献・ボランティア活動支援団体

① 有限会社 三王都市開発 様

（４）実習生の受入れ

○社会福祉士養成 社会福祉援助技術現場実習受け入れ

【実習生（期間）】

大谷大学 1 人（27 日間 185 時間 100 分）

東京通信大学 1 人（9 日間 64 時間 00 分）

【内 容】社協が実施する各種地域福祉事業・活動への参加を受け入れ、援助技術を中心に指導・助言・評価を行なった。

１２．その他受託事業等

（１）ファミリーサポートセンター事業

（市受託）

【趣 旨】住民が仕事と育児を両立し、安心して働くことができる環境を整備するとともに、地域における子育て支援を行い、労働者の福祉増進および児童の福祉の向上を図る。

【活 動 別 実 績】

（回）

活動内容	令和 6 年度	令和 5 年度
保育所・幼稚園の登園前の預かり	56	0
学校の送迎	24	0
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	149	162
保育所・幼稚園の送り	189	182
保育所・幼稚園の迎え	112	61
学童保育の終了後の預かり	27	11
学校終了後の迎えと習い事への送り	51	0
保護者等の外出の場合の援助	4	0
学童保育の迎え	0	40
子供の習い事の場合の援助	126	272
保育所・学校等休み時の援助	4	0
おねがい会員宅での子供の見守り	206	0
その他	28	226
合計	976	575

【登録会員数】

(人)

	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
おねがい会員	249	218	204
まかせて会員	93	87	83
どっちも会員	29	26	26
合計	371	331	313

【事業内容】

業務名称		開催時期	場所	人数	内容
講座 交流会	子育てサポーター 一応援講座（基礎編）交流会	9 月 26 日 10 月 3 日 3 月 18 日	水口社会福祉センター・甲南青少年研修センター	30	地域の子育てを応援する人材を育成することを目的に開催
広報関係	社協こうか	10 月	甲賀市内一円	1	社協こうか第 97 号に紹介記事を掲載
	ファミサポ 通信発行	3 月			全会員へ郵送、市内小学校・関係機関への配布と郵送
登録業務（出張）		5 月 15 日 7 月 16 日 9 月 18 日 11 月 18 日 1 月 15 日	各地域子育て支援センター	5	出張ファミサポ相談会として事業説明や会員募集を実施
		随時	社協各地域福祉活動センター又は会員の自宅	5	センターまで来所困難なおねがい会員への対応
相談業務		随時		447	利用の問合せ等

（２）こんにちは赤ちゃん事業

(市受託)

【内 容】市から委託を受け、生後 3 か月の赤ちゃんのおられる家庭を民生委員児童委員が訪問される際にお渡しする粗品及び子育ての情報紙の準備等を通じ、子育てで悩みを抱えるケースも多く、早期発見早期対応を目指して担当機関へつないだ。

【訪問件数】民生委員児童委員による見守り・声かけ件数

(件)

地域	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
水 口	223	223	128
土 山	12	22	22
甲 賀	31	33	20
甲 南	121	91	43
信 楽	30	11	11
合 計	427	380	225

13. 機器貸出事業

貸出状況		(件)			
物品	水口	土山	甲賀	甲南	信楽
わたがし機	16	9	3	22	2
ポップコーン機	35	7	9	8	3
かき氷	22	5	12	24	5
たこ焼き機	0	0	0	0	0
餅つき 臼と杵	6	0	0	0	0
レクリエーション	103	77	98	36	0
ニュースポーツ	9	0	0	9	0
おもちゃ	11	0	0	37	0
ビンゴ道具	15	1	2	4	0
カラオケ・楽器	16	4	1	6	0
テント	2	0	0	0	0
車いす	107	10	38	12	48
スロープ	1	0	0	0	0
歩行器	1	0	0	0	12
アイマスク	3	0	0	0	0
点字機器	1	0	0	0	0
プロジェクター	4	0	37	8	2
CD・DVD	0	0	37	4	0

Ⅲ.「相談・支援」の取り組み

1.生活困窮者自立支援の取り組み

生活困窮者自立支援法に基づき、社会的孤立にある人・経済的困窮にある人、制度のはざまにある人などに対して、家計の管理ができるようになり、生活のリズムを取り戻し、社会ともつながることができるよう自立を支援する家計改善支援事業を市から受託し実施した。
また、生活困窮者支援のまちづくり事業を市から補助を受けて推進した。

(1) 生活困窮者支援のまちづくり事業・家計改善支援事業の推進

(市補助事業・市受託事業)

① 生活相談・困窮相談への対応

【延べ相談受付件数】475件(うち新規相談 193件) (件)

相談(延べ受付件数)の内訳			
病気・障がいについて	26	地域との関係について	3
住まいについて	10	家族との関係について	4
収入・生活費について	158	子育てについて	1
家賃・ローンの支払について	5	介護について	4
税金・公共料金の支払について	8	ひきこもり・不登校について	0
債務・借金について	38	DV・虐待について	1
仕事・就職について	28	食べる物がない	34
仕事のトラブルについて	1	その他	154

② 家計改善支援の状況

【支援件数】10件(内訳 新規2・継続8件)

※自立支援事業の利用に至らないが、家計改善支援として継続した支援を行った方も含む。

【支援内容】家計収支のバランスが取れていないなど、家計に問題を抱え、現に経済的に困窮している世帯について、市生活支援課と連携し自立促進を目標に、相談支援を実施する。

(債務整理手続き、滞納税等の分納手続き、給付金等受給手続き、公共料金の支払手続き、法的相談、年金申請などの同行支援等を含む。)

③ ひきこもり支援事業(サロンぽるた同行支援等)

生活困窮世帯でかつ閉じこもりがちな方に対して、居場所づくりや社会参加の促進を目的にサロンを実施した。(サロン48回開催 当事者62回参加)

○支援内容 個別面談(家族含む)(傾聴支援)

《研修、会議等への参加》

○令和6年度 家計改善支援事業支援員初任者研修

【内 容】オンデマンド研修 (9~10月実施)

【参 加 者】1人

○甲賀市役所生活支援課との定例連絡会の実施

【回 数】43 回（毎週水曜日の実施）

【内 容】市・社協で受けた全困窮相談の情報共有・支援の方向性確認等を実施

【場 所】甲賀市役所

【参加者】市生活支援課、就労準備支援機関、社協

○青少年自立支援ホーム 一步 運営委員会

【回 数】3 回

【場 所】青少年自立支援ホーム 一步

【参加者】一步運営委員会委員、社協

（２）甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」の実施

（市受託事業）

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮世帯の子どもたちに対し、貧困が世代をこえて連鎖することがないように、学習・食事・生活習慣の確立などを支援し、子どもたちが自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身につけることができることを目的に実施される甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」水口・月曜教室を受託し事業実施した。

○甲賀市学習支援事業 「学んでいコウカ」水口・月曜教室の目標

- ・心いやされる居場所づくりとしての取り組み
- ・生活習慣の確立と食育の取り組み
- ・将来の夢や職業観を持てる取り組み
- ・保護者への支援
- ・基礎的な学力定着と学力の向上のための取り組み

○水口「月曜」教室の概要と実績

- ・開設日時 毎週月曜日（祝祭日は除く）18:00～20:00
- ・開設場所 サントピア水口
- ・登録児童 小学生 3 人、中学生 7 人
- ・スタッフ 学習指導員 1 人、運営サポーター13 人
- ・年間実績
 - ・年間開設日数 41 日
 - ・年間利用児童数 延べ 287 人
 - ・特別企画内容 納涼祭など

○学習支援事業「学んでいコウカ」に関する会議・研修会等

- ・学習支援事業 主任サポーター打ち合わせ会

【回 数】隔月 1 回

【内 容】各教室の状況等情報交換、指導員研修等

【場 所】 甲賀市役所

【参加者】 市生活支援課、各教室主任サポーター、市家庭児童相談室、市学校教育課

- ・学習支援事業「学んでいこうカ」各教室代表者会議

【回 数】 年 2 回

【内 容】 各教室の情報交換および課題の共有

【場 所】 甲賀市役所

【参加者】 各教室代表者、市生活支援課

- ・月曜教室 内部定例会

【回 数】 毎月 1 回（1 月から開始）

【内 容】 教室・子供の状況の振り返り、課題検討

【場 所】 水口社会福祉センター

【参加者】 主任サポーター、社協担当者

（３）フードバンク事業の推進

生活困窮者支援や地域の居場所作り、子ども食堂の活動を支援する活動として甲賀市版フードバンク事業を実施。運営ボランティアスタッフがフードバンク拠点において、支援を必要とする人へ食品・日用品を提供した。甲賀市内に水口、甲賀、信楽、甲南の 4 か所の活動拠点を設け、令和 6 年度は甲賀市とともに相談会を併設した、歳末配布事業にも取り組んだ。

寄附・提供数一覧 3 拠点の合計数									
年間 計	食品（品数）			米（重量 Kg）			物品（品数）		
	寄附 受入	提供 （個人）	提供 （団体）	寄附 受入	提供 （個人）	提供 （団体）	寄附 受入	提供 （個人）	提供 （団体）
	8,989	23,274	23,009	1,473	1,817	257	1,918	938	121

【フードバンク活動拠点の状況】

- ・e ころステーションみなくち 水口町三本柳 20-8
- ・e ころステーションこうか 甲賀町大原中 1065-13
- ・e ころステーション信楽 信楽町長野 284-2
- ・e ころステーション甲南 甲南町竜法師 1100

（４）住民同士による外出支援活動の推進

○外出支援活動用貸し出し車両貸渡事業の実施

住民同士による外出支援活動を行う区・自治会、団体に対し、送迎用車両を貸出し、活動を支援した。

2. 生活支援活動

(1) 資金貸付事業

生活に困窮している家庭に対して、生活応急の「小口資金」(甲賀市社協独自)または目的に応じた生活福祉金(滋賀県社協)の相談に応じ、貸付・貸付後の支援を実施した。

またコロナ禍で貸付した特例資金借受人のその後の継続相談や生活支援、返済の猶予や免除などフォローアップ支援に取り組んだ。

① 小口資金(甲賀市社協・独自)の貸付

小口資金の貸付状況								
地域	新規貸付		年度中 償還額(円)	徴収 不能額(円)	貸付金残額(3月31日現在)			
	件数	金額(円)			件数	金額(円)	内滞納 件数	内滞納額(円)
水口	18	269,000	180,000	50,000	94	2,512,000	88	2,407,000
土山	0	0	14,000	20,000	10	293,000	10	293,000
甲賀	1	15,000	15,000	50,000	6	130,000	6	130,000
甲南	1	20,000	24,000	20,000	8	206,000	8	206,000
信楽	1	15,000	35,000	42,000	6	242,000	6	242,000
合計	21	319,000	268,000	182,000	124	3,383,000	118	3,278,000

② 生活福祉資金(滋賀県社協)の貸付

○新規貸付の決定状況(資金種別ごと)

地域	総合支援資金		緊急小口資金		福祉資金		教育支援資金	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
水口	0	0	4	360,000	0	0	10	8,422,001
土山	0	0	0	0	0	0	0	0
甲賀	0	0	0	0	1	328,000	2	677,450
甲南	0	0	2	186,000	0	0	2	3,812,197
信楽	0	0	0	0	0	0	0	0
市計	0	0	6	546,000	1	328,000	14	12,911,648

地域	生活復興支援資金		特例つなぎ資金		合計		前年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
水口	0	0	0	0	14	8,782,001	10	9,784,812
土山	0	0	0	0	0	0	0	0
甲賀	0	0	0	0	3	1,005,450	0	0
甲南	0	0	0	0	4	3,998,197	0	0
信楽	0	0	0	0	0	0	3	1,883,030
市計	0	0	0	0	21	13,785,648	13	11,667,842

（２）地域福祉権利擁護事業（こうかあんしんネットセンター）

認知症・知的・精神に障がいがあり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施した。

① 支援実績

- ・事業利用契約者年度末数 101 件 （内生活保護件数 19 件）
- ・問い合わせ件数 29 件
- ・要調査相談件数 23 件
- ・生活支援員による支援件数 6,639 件

② 令和 7 年 3 月 31 日現在 契約者数（人）

契約者数	認知高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
前年度末	5	70	25	5	105
R6 年度 新規	0	2	1	1	4
R6 年度 終了	2	5	1	0	8
R6 年度末	3	67	25	6	101

③ 専門員、生活支援員の活動状況

- ・利用者ケース会議等への出席
- ・圏域の自立支援協議会への参画
- ・預かり物の点検、支援計画見直し
- ・訪問支援活動
- ・利用者が死亡された場合の対応等、必要な支援内容の検討

④ 内部会議・ケース検討会等

○権利擁護事業利用者ケース検討（弁護士による助言・アドバイス）

【回数】12 回

【会場】水口社会福祉センター

【参加】弁護士、専門員

① 行政会議・ネットワーク会議・研修会・特定非営利活動法人ぱんじー等

○甲賀地域 障害児・者サービス調整会議全体会議（甲賀地域自立支援協議会）

【開催】2 回

【場所】湖南市甲西文化ホール、まる一む

【参加】甲賀圏域の関係機関、関係支援ワーカー、担当者等

○甲賀市障害者虐待防止ネットワーク協議会

参加回数：年間 2 回

- 令和 6 年度 滋賀県地域福祉権利擁護事業 新任専門員・生活支援員研修
- 【日 時】6 月 20 日
- 【場 所】県立長寿社会福祉センター
- 【内 容】「地域福祉権利擁護事業における権利擁護の視点と相談の基本を学ぶ」、
「知的障害の理解と支援について」
- 【参 加 者】2 人
- 令和 6 年度日常生活自立生活支援事業 専門員実践強化研修
- 【内 容】オンデマンド研修 9 月受講
- 【参 加 者】1 人
- 令和 6 年度 知的障害者等支援にかかる研修会
- 【内 容】オンデマンド研修 9 月 26 日受講
- 【参 加 者】1 人
- 令和 6 年度 滋賀県意思決定支援研修会
- 【日 時】10 月 1 日
- 【場 所】滋賀県庁
- 【内 容】意思決定支援ガイドラインについて
- 【参 加 者】1 人
- 全国権利擁護支援ネットワーク主催研修
- 【日 時】11 月 27 日
- 【場 所】あいこうか市民ホール
- 【内 容】身寄り問題と権利擁護支援
- 【参 加 者】1 人
- 生活福祉課主催 司法支援から学ぶ相談援助のための研修会
- 【日 時】12 月 19 日
- 【場 所】水口社会福祉センター
- 【内 容】ホームロイヤー、身寄りのない方への支援について
講師：パール法律事務所 大野弁護士
- 【参 加 者】27 名（包括支援センター、ぱんじー職員等含む）
- 令和 6 年度 NPO 法人ぱんじー主催 市民向け権利擁護セミナー共催
- 【日 時】12 月 14 日
- 【場 所】湖南市社会福祉センター
- 【内 容】演劇「身近な生活場面を通して虐待について考えよう」
- 【参 加 者】3 人

○令和 6 年度 法テラス滋賀地方協議会

【日 時】1 月 28 日

【場 所】コラボ滋賀 2 1

【内 容】法テラスの概要の説明と意見交換

【参 加 者】1 人

3. 障がい者への相談支援・計画相談支援の実施

相談支援専門員（兼務）を 2 人と相談支援員（兼務）を 2 人配置し、計画相談支援（サービス等利用計画の作成）・基本相談支援の事業を展開し、障がい福祉サービス等の利用を希望する障がい者の総合的な援助方針や解決すべき課題を踏まえ、もっとも適切なサービスの組み合わせについて検討し計画を作成支援した。

【契 約 者 数】29 人（水口 8、土山 7、甲賀 7、甲南 3、信楽 4）

【計 画 作 成 件 数】25 件

【モニタリング件数】87 件

（会議・研修会等）

○甲賀地域障害児・者サービス調整会議 相談支援事業ネットワーク部会への参画

地域内の相談機関による活動の情報交換・共有を行い、相談支援事業の課題に向けた取り組みを検討・実施する目的で開催された会議

【開 催】4 回

【場 所】甲賀合同庁舎

4. ひきこもり支援活動

（1）一斉電話相談窓口の開設と相談の実施

【日 時】9 月 12 日（木）、2 月 14 日（金）

【相談員】ソーシャルワーカー 4 人 （内 社会福祉士 1 人）

【件 数】0 件

（2）働く体験

ひきこもり状態にある人の社会参加を目的に、軽作業をしながら人との交流の機会を作る甲賀市働く体験を、組織を横断したプロジェクト形式で企画、検討し、実施した。

【事務局（実働）メンバー】

社会福祉法人さわらび福祉会（甲賀・湖南ひきこもり支援 奏 -かなで-）・甲賀地域働き暮らし応援センター、甲賀保健所、重層支援体制整備事業担当者、滋賀県社会福祉協議会、甲賀市社会福祉協議会

【年間参加数・おもな内容】

年 12 回実施 延べ 41 人参加

そばの実の選別作業、そば打ち体験、牧場での作業体験、余暇としてのクリスマス会

5. その他受託事業

(1) 障がい児タイムケア事業

(市受託事業)

甲賀市内の障がいのある小中高生等の居場所として年間を通じて実施

開催日	内 容	場 所	参加
7/20(土)	「クッキング・ものづくり！」 【余暇活動グループさんりんしゃ】	かふか生涯学習館	2 人
8/4(日)	「ミュージックケアを楽しもう！」 【サロン“つどいの会”】	信楽開発センター	0 人
8/31(土)	「サスケクラブとゲームをしよう！」 【サロン“スマイルきずな”】	青少年研修センター	台風中止
9/8(日)	「てとてと祭り、ものづくり」 【サロン“てとてと”】	水口社会福祉センター	2 人
10/6(日)	e スポーツ、保護者交流会	水口社会福祉センター	2 人
10/27(日)	「ハンバーグをつくろう！」 【おいでおいでサロン】	おいでおいでサロン会場	2 人
11/30(土)	「クッキング・ものづくり！」 【余暇活動グループさんりんしゃ】	かふか生涯学習館	6 人
12/21(土)	「クリスマス会！」 【サロン “スマイルきずな”】	青少年研修センター	4 人
1/26(日)	「すき焼きパーティ！」 【おいでおいでサロン】	おいでおいでサロン会場	4 人
2/9(日)	「作業所たんけん！」	甲賀福祉作業所	4 人
3/2(日)	「劇団ふりいだむ」「成年後見制度研修」	甲南公民館	7 人

○みんなの居場所

【参加者】

参加登録児童・生徒 20 人

延べ参加者 児童・生徒 33 人 きょうだい 24 人 保護者 46 人 ボランティア 25 人

IV.福祉作業所の運営

新型コロナウイルスの影響もあり、地域住民と協働した事業が少ない中ではあったが、感染症予防対策を講じながら地域連携を意識した取り組みを行うことができた。下請け作業、施設外作業、甲賀市役所内の「すまいるかふえ」の運営に携わり、利用者が増加した中で平均工賃を下げないように努力を行うことができた。

また、今年度からの福祉作業所の基本理念「はたらく・つながる・かなえる」を意識して障がい者支援を行っていくことができた。

1. つちやま福祉作業所

(1) 利用者の状況

【利用者数】就労継続支援B型 17人（定員 20人）（男性：10人 女性：7人）

【利用者住所地】土山町 8人 甲賀町 4人 水口町 4人 甲南町 1人

【障がい区分】精神：3人 知的：10人 知的・身体：4人

【年間平均通所率】78.4%（前年度 80.0%）

【年間平均工賃】月額 20,088円／1人（前年度 20,420円／1人）

(2) 作業内容

【下請け事業】・滋賀ボルト(株) ボルト・ナットの組み立て

・(有)中島電器製作所 電気部品の組み立て

・倉英工業(株) ゴム製品の穴あけ加工

・(有)名倉紙工 菓子箱の組み立て作業

・(株)JEJ プラスチック製品の加工・封入

・加藤製作所(株) 基盤の部品挿入

【喫茶事業】・すまいるかふえ 喫茶営業（週1日・木曜日担当）

【リサイクル事業】・アルミ缶の回収（区・自治会・企業） (株)がんさん買取

(株)アイディメタル

・古紙の回収（区・自治会・企業） (株)農環 ダンボール買取

【物販事業】・物資斡旋販売 そうめん・うどんの販売・配達

【その他事業】・市受託事業 トイレ清掃・草刈り業務（年間通じて）

・池田電装(株) トイレ・食堂清掃

(3) 所内行事

(4月) うぐい川花見、給食の日、エコバック作成

(5月) 琵琶湖博物館へ見学、給食の日、物販事業（そうめん）

(6月) 土山中学校職場体験、給食の日、買い物外出（フレンドマーケット）

(7月) 保護者会、給食の日、感染症対策研修

(8月) 納涼祭、夏季休暇（10日～15日）、給食の日

(9月) さすけクラブ、給食の日、歯科検診

(10月) さすけクラブ、給食の日、外出支援（イオン近江八幡 買い物）

(11月) 日帰り旅行（彦根）、健康診断、給食の日

(12月) 忘年会、ボッチャ市民交流大会、ソロプチミストケーキ贈呈式

年末休暇(30日～31日)、大野小学校交流会、給食の日

(1月) 外出支援(初詣)、避難訓練、年始休暇(1日～5日)、給食の日

(2月) 給食の日、外出支援(外食)、感染症対策研修

(3月) 給食の日、送別会

(4) ボランティアの状況

- ・土山町民生委員児童委員協議会障害者部会(リサイクル回収)
- ・作業所支援個人ボランティア(すまいるかふえ・給食・リサイクル)

(5) 実習の状況

- ・土山中学校 職場体験を受入 6月25日～27日

(6) 定例会議等

- ・職員会議(月1回)
- ・サービス調整会議(毎月1回)
- ・各ケース検討会議(随時)
- ・作業所検討部会(1回)
- ・すまいるかふえ会議(毎月1回)
- ・甲賀市障がい者就労支援部会(随時)

(7) 職員の研修等

【職員所内研修】

- ・障がい者虐待防止研修(内部、外部)
- ・感染症対策研修(2回)
- ・BCP研修(検討含む)
- ・職員研修(記録の方法、福祉人研修など法人内外各種研修に参加)

《つちやま福祉作業所事業全体のまとめ》

以前から継続して取り組んでいる朝・終礼時の意見発表の機会の提供も各利用者の方の意識に根付いてきており、積極的に自分の思いを伝える・表現する力が年々着実にあがってきている。

就労支援事業では6年度も継続して地元の企業から施設外就労の場、内職も頂くことができ、工賃収入だけでなく、地域の中での相互理解の場づくりにも寄与することができた。また、リサイクルについて、取引業者を増やすことで工賃アップにつなげることもできた。

継続して行っている所内での清掃活動等を通して、仕事だけでなく普段の自分自身の生活力の向上も少しずつだが成果が出始め、各家庭で自分たちでやってみた取り組みや、今まで外の作業は難しかったのが、中で練習してできたなど、成果が一定見られた。

地域のボランティアとの交流に関しては、継続して「すまいるかふえ」や給食の日、リサイクル事業では、地域の民生委員児童委員の方々とつながりを継続した中で、安定した

場と機会の提供が行えている。

利用者については、6年度は1人が退所されたものの、1人の新たな仲間を迎えることができた。

また、5年度までは取り組みが少なかった買い物や外出や日帰り旅行にもほぼ、毎月お楽しみ会として企画し仕事だけでなく、余暇に関する支援にも力を入れることができた。

次年度も地域に開かれた事業所をめざし、利用者個々のニーズに合わせた支援を行いながら、地域の方々との関わりを通して、利用者の暮らす地域とともにある作業所づくりを進めていく。今後も圏域の中でもニーズが増えてきている方々（重度の方）への対応もできるようになることを目標に努力していきたい。利用者の処遇面でも、増員による工賃の低下がないように、引き続き機会の提供とともに、就労支援事業収入の向上に努めていきたい。

2. 甲賀福祉作業所

（１）利用者の状況

【利用者数】就労継続支援B型 32人（定員34人）（男性：22人 女：10人）
（入所者）3月 1人入所 三雲養護学校卒業

【利用者住所地】甲賀町14人 水口町6人 土山町5人 甲南町4人 信楽町2人
湖南市1人

【障がい区分】精神：3人 知的：29人（発達障がい含む） 身体：0人

【年間平均通所率】89.8%（前年度 88.7%）

【年間平均工賃】月額16,173円／1人（前年度平均16,443円）

（２）作業内容

【企業支援による内職】 内職先事業所

- ・田中縫工所（個人事業主） 布団の紐切り・結び
- ・（株）コーガアイソトープ 検品作業
- ・（株）三桜工業 自動車部品の下請け作業
- ・（株）加藤製作所 室外機基盤部品入れ、説明書折り、箱折り
- ・（有）河工 トイレ部品選別
- ・お宝発見 フィギュア十字加工、ガチャ玉作成

※作業を通じて、障がい特性に合った作業の提供を行えるよう意識をしている。多くの利用者さんが内職事業を希望されている事もあり、作業提供をしていく為にも事業展開の必要性がある。

【自主事業】 製菓事業

（製品）：バウムクーヘン（プレーン・ゴマ）メレンゲ・カットバウム（プレーン・ゴマ）
バウムクッキー（プレーン・ゴマ・シナモン）等

（卸先）：新名神土山SA、道の駅あいの土山、（有）甲賀もち工房、JA花野果市等

※前年度に続き苦しい事業展開となっている。継続してロス削減商品として、すまいるバウム・はしっこバウムの販売を限定的に継続している。大口の注文に関しては、受注数

が読めない部分もあるが、なるべく最小限での生産を心掛けロスを減らしていきたい。
(販売)・命のバトン関連商品の組み立て販売

※命のバトン事業については、受注先の状況により変動する状況は続いているが、令和6年度も彦根・長浜・東近江地域からの注文が多かった。甲賀市内では、ある一定配布されているため新規追加分の注文を受けている。

【喫茶事業】

・喫茶お和しすの事業運営

※主力商品であるコーヒーを中心として、営業することが出来た。土日にあるイベントについてもボランティアのみなさんが協力してくださり営業を行うことが出来た。利用者支援や喫茶運営についてもアドバイスをいただき、地域と一体とのなり事業運営ができています。

・すまいる喫茶

※甲賀市障がい者就労支援部会事業として甲賀市役所別館にて毎週月曜日に担当している。年度途中、職員都合により一時休止中。

【施設外就労】

・甲賀木の駅プロジェクト 地元ボランティアと薪割作業 週3回

※地元ボランティアの方と協力して薪割り、薪の束づくりを行っている。地域とのつながりとなっており作業所の利用者が良い働き手となり活躍できた。

【その他事業】

・リサイクル事業（町内企業、図書館、市内社協事業所への古紙、アルミ缶回収およびリサイクル庫開放による市内個人からの古紙、アルミ缶の搬入）

【清掃業務受託】

・トヨタ紡織清掃	毎週水曜日	祝日も稼働
・甲賀駅舎清掃	週1回	年間48回
・甲賀駅トイレ清掃	週2回	年間96回
・油日駅清掃	週1回	年間48回
・杣川トイレ	週1回	年間48回
・佐山荘	週2回	年間96回
・ここもーり、除草作業	6月・9月・11月	年間3回
・三桜工業(株) 除草作業	9月、10月	年間2回
・コーガアイソトープ清掃	週1回	11月より開始
・すこやか荘の清掃業務	毎週水・木曜	1回1人従事
・碧水荘の業務清掃	月2回	第1・3金曜日

※おもに甲賀市優先調達推進法での委託事業・甲賀市社会福祉協議会内の清掃事業を請け負っている。

(3) 所内行事

- (4 月) お花見 (生涯学習館)
- (5 月) 創作活動 所内飾り付け
- (6 月) フォレオー里山 (買物)
- (7 月) 大原祇園祭り
- (9 月) 保護者会 バーベキュー
- (10 月) 知ハン協スポーツフェスタ
- (11 月) 活動なし
- (12 月) 一日旅行 セントレア空港
- (1 月) 田村神社へ初詣
- (2 月) 田村まつり
- (3 月) 慰労会・送別会

※お誕生日会 (毎月)・・・利用者の誕生日月に実施。好きなデザート 1 品を贈呈。

(4) ボランティアの状況

- ・喫茶お和しすボランティア 火～金 (毎回 3～4 人)
- ・薪プロジェクト 毎週月曜日、木曜日 (雨天時中止)
- ※更生保護女性会・日本赤十字奉仕団・民生委員児童委員

(5) 実習の状況

三雲養護学校 2 年・3 年 実習受入

(6) 会議等

定例会議等

- ・サービス調整会議 (偶数月 1 回)
- ・職員会議 (毎月 1 回)
- ・ケース会議 (不定期 随時)
- ・工賃検討会議 (年 1 回)
- ・作業所検討部会 (毎月 1 回)
- ・個別支援計画作成会議 (不定期 随時)
- ・モニタリング会議 (年 2 回)
- ・薪定例会 (毎月 1 回)
- ・進路調整部会 (年 3 回)

(7) 職員の研修等

- ・障がい者虐待防止研修 (内部部講師)
- ・感染症対策防止研修
- ・労務管理研修
- ・強度行動障害研修

《甲賀福祉作業所事業全体のまとめ》

現員数としては、32 人となり前年度より 1 人減っている。養護学校の卒業生が 1 人利用されることとなったが、2 人が年度途中で退所となった。近年、生活介護と就労継続支援 B 型の狭間にある養護学校の卒業生が増えてきている。甲賀福祉作業所でも知的障がいとしては比較的重く、支援も複雑化してきている事もあり専門的な知識や理解が求められている。特に発達障がいの方が増えてきており、物理的な配慮や特性に応じた支援が必要である。それぞれに合ったサービスの提供を探しながら他機関とも連携していく。

V. 医療・介護・福祉連携への取り組み

1. 在宅生活支援部の事業

訪問介護事業・訪問入浴事業・通所介護事業・訪問看護事業・居宅介護支援事業

(1) 在宅看取りケア・認知症支援

① 在宅看取りケアの実践

チームケアの視点で取り組んでいる在宅看取り件数は、延べ 43 人、死亡終了件数の 23.0%（令和 5 年度：21.7%）となった。

○事業別の在宅看取り支援件数

	在宅看取り（件）	死亡終了（件）	在宅看取り率（%）
訪問介護	22	62	35.0
訪問入浴	1	14	0.7
通所介護	0	7	0.0
訪問看護	11	36	30.6
居宅介護支援	9	68	13.2
合計	43	187	23.0

※在宅看取り件数は重複あり

② 認知症キャラバン啓発事業（市受託事業）

「認知症になっても安心して暮らしつづけられる甲賀市」を目標に 5 町エリアごとに認知症サポーター養成講座（出前講座）を開催し、認知症の啓発を行った。昨年度は、企業の従業員の方が多数受講されたが、今年度は依頼が少なかったため、開催回数、受講者数が減少した。一方で一般住民を対象にした公開型の認知症サポーター養成講座は 3 町で開催できた。また、講座を担うキャラバンメイトの現任研修を 5 町合同で開催した。

- ・認知症キャラバンメイト現任研修参加者数 41 人（前年度 41 人）
- ・サポーター養成講座開催回数・受講者数 17 回・421 人（前年度 40 回・585 人）

③ 認知症カフェ（オレンジカフェ）の開催

今年度はカフェ開催時にイベントを年 3 回実施し、認知症の方やそのご家族、地域住民に居場所の提供を行った。キャラバンメイトのボランティアの受け入れを行い活動に繋がられた。

- ・オレンジカフェ開催回数 6 回
- ・オレンジカフェ参加者数 64 人
(住民 43 人、市職員 8 人、包括、社協職員 13 人)

・ボランティアスタッフ		6人
・9月18日 ものわすれ相談会	市職員1名 水口病院	2人
・11月20日 音楽鑑賞会	演奏者	1人
・3月19日 認知予防体操教室	水口病院 OT	2人

(2) 感染症対策、研修の取り組み

部門を超え、感染症委員会を年4回、感染症研修を年2回実施した。重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある利用者にサービスを提供していることからインフルエンザの予防接種の推奨や感染させない対応として体調観察、基本の感染予防対策を実施しながら事業継続を行った。

- ・感染対策委員会 年4回（生活福祉課・作業所・在宅生活支援部）
- ・感染症研修 年2回（作業所研修において訪問看護協力）
- ・BCPマニュアル沿った研修・訓練の実施

(3) 高齢者虐待防止の推進

適切な対応が行えるように各事業所において内部研修の実施や外部研修への参加を推進し虐待防止や身体拘束適正化について理解を深めた。

- ・虐待委員会の開催 年3回
- ・身体拘束適正化委員会開催 年2回
- ・外部講師による虐待防止研修 11月7日

(4) 自然災害BCP策定、研修訓練の実施

各事業所で作成したBCPマニュアルに基づき、自然災害の研修・訓練を実施、抽出した課題、改善点を検討し、マニュアルの見直しを行った。

(5) 介護・看護人材の確保と定着

介護人材の育成・確保のために、介護職員養成研修やハローワーク、広告掲載での求人募集を行った。

- ・介護職員初任者研修（甲賀市後援） 6月1日～令和6年10月5日
- ・介護サービス担い手養成研修事業所紹介 2月16日

(6) 地域包括支援センター事業の運営推進

（市受託）

医療・介護・予防・住まい・生活支援が、一体的に提供される地域包括ケアシステムを推進していくために、甲賀地域、信楽地域の特性や実情を踏まえ、地域住民が抱えるニーズや課題を把握し、行政や関係機関、また、地域住民と連携・協力し、誰もが最期まで自分らしく暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの中核機関としての役割が果たせるよう取り組んだ。

【甲賀市甲賀地域包括支援センター】

① 総合相談業務

- ・総合相談件数 490 件（新規 286 件）
- ・訪問件数 501 件（新規 124 件）

② 権利擁護業務

- ・虐待対応 新規通報 6 件 継続 5 件（うち 4 件終結）
- ・成年後見制度市長申し立て 新規 3 件（うち 2 件就任）
- ・消費者被害・高齢者虐待防止啓発 4 地域で実施
甲賀市消費生活センターと連携会議を開催

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ・ケアマネジャーの支援 120 件（うち新規 42 件）
- ・居宅介護支援事業所事例検討会・勉強会の参加・助言 9 回
- ・主任ケアマネジャー会議開催 3 回
- ・ケアマネジャー研修会開催 2 回

④ 認知症総合支援業務

- ・脳トレ教室の啓発 1 回
- ・脳トレ教室の新規立ち上げ支援 1 か所（2 回）
- ・認知症キャラバン活動・サポーター養成講座の実施 1 回（13 人）
- ・ポスター作製・掲示による認知症の啓発

⑤ 多機関協働による地域包括支援ネットワークの構築

- ・小地域ケア会議（課題解決型）開催 4 件
- ・小地域ケア会議（自立支援型）開催 2 件
- ・地域密着型施設運営推進会議への参画 4 回（1 施設）
- ・第二層協議体 委員として参画 7 回
- ・医療機関との連携会議への参加 4 回
- ・人福祉動物福祉協働会議への参画 5 回

⑥ 介護予防・日常生活支援事業の推進

- ・100 歳体操立ち上げ支援 2 か所（13 回）
- ・100 歳体操筋力測定 19 件
- ・介護予防普及啓発事業 16 回
- ・未利用者把握 14 件
- ・非該当者把握 6 件

【甲賀市信楽地域包括支援センター】

① 総合相談業務

- ・総合相談件数 449 件（新規 332 件）
- ・訪問件数 237 件（新規 51 件）

② 権利擁護業務

- ・虐待対応 新規通報 6 件 継続 2 件（うち 3 件終結）
- ・成年後見制度市長申し立て 新規 1 件（うち 1 件就任）

・消費者被害・高齢者虐待防止啓発 1 地域で実施 甲賀市消費生活センターと連携会議開催	
③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	
・ケアマネジャーの支援	21 件（うち特別給付 3 件）
・居宅介護支援事業所事例検討会への参加・助言	12 件
・主任ケアマネジャー会議開催	3 回
・信楽地域ケアマネジャー研修会開催	1 回
④ 認知症総合支援業務	
・脳トレ教室の啓発	1 回
・認知症キャラバン活動・サポーター養成講座の実施	2 回（37 人）
・ポスター作製・掲示による認知症の啓発	
⑤ 多機関協働による地域包括支援ネットワークの構築	
・小地域ケア会議（課題解決型）開催	2 件
・小地域ケア会議（自立支援型）開催	3 件
・地域密着型施設運営推進会議への参画	12 回（2 施設）
・包括ケアネットワークしがらき（多職種連携）会議開催	5 回（うち研修会 2 回）
・第二層協議体（信楽地域見守りネットワークへの参画） （うち活動交流会 1 回、見守りフォーラム 1 回）	8 回
・医療機関との連携会議への参加	4 回
・信楽地域の医療機関との連絡調整会議 （信楽中央病院 1 回、紫香楽病院 1 回）	2 回
・地域の見守り会議参加	15 回（4 地域）
⑥ 介護予防・日常生活支援事業の推進	
・100 歳体操筋力測定	17 件
・介護予防普及啓発事業	21 回
・未利用者把握	26 件
・非該当者把握	1 件

2. 訪問介護事業

○法令遵守

指定障害福祉サービス事業者指定更新【居宅介護】

指定期間 令和 6 年 10 月 1 日～令和 12 年 9 月 30 日

ヘルパーステーションみなくち

ヘルパーステーションこうか

ヘルパーステーションしがらき

介護保険サービス事業者等に対する運営指導

ヘルパーステーションつちやま 10 月 18 日

ヘルパーステーションこうか 11 月 28 日

指定介護期間個別指導（生活保護対象）

ヘルパーステーションみなくち 3月5日

○喀痰吸引特定事業所

- ・痰吸引認定訪問介護員 4事業所 計14人（3.31現在）
体制強化を図り資格を持った職員が事業所枠を超えて訪問、また特定の利用者への吸引・経管栄養を実施し医療依存度の高い方の在宅生活の継続を支援

○認知症対応力向上に向けた研修を受講

- ・認知症介護基礎研修 5人（計38人）
- ・認知症介護実践者研修 2人（計11人）

○利用者、職員双方が安全で安心な介護の実施に向けた研修を受講

- ・抱え上げない介護実践研修 2人
- ・抱え上げない介護定着研修 2人

○職員研修

- ・各事業所において、資質向上を目的とした研修を毎月実施
- ・職場環境の改善による職員の定着確保に向け「抱え上げない介護」を実施

○各種会議への委員参画

- ・甲賀市介護人材確保定着促進協議会：委員として参加
- ・甲賀市介護アドバイス事業：在宅介護コーディネーターとして4人を派遣
- ・介護サービス担い手養成研修：実地研修事業所として参画 2月16日

○安否確認安心ダイヤル事業の実施

事業所名	利用者数（人）	電話回数（回）	訪問回数（回）
みなくち	0	0	0
つちやま	0	0	0
こうか	0	0	0
しがらき	3	37	0
計	3	37	0

事業運営状況

○事業所別 年間訪問介護（介護給付）利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
みなくち	556	8,467	15.2
つちやま	612	9,561	15.6

こうか	622	9,454	15.2
しがらき	563	8,694	15.4
計	2,353	36,176	15.4
月平均	196	3,014	15.4

○事業所別 年間訪問介護（総合事業）利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
みなくち	151	594	3.9
つちやま	99	535	5.4
こうか	89	396	4.4
しがらき	72	357	5.0
計	411	1,882	4.6
月平均	34	156.8	4.6

○障害別自立支援給付年間利用状況

障がい種別	利用者数（人）	サービス区分	利用回数（回）
身体	132	身体	2,789
知的	95	身体生活	729
児童	0	生活	152
精神	173	同行	144
難病	54		
視力	58		
合計	472	合計	3,814
月平均	39	月平均	318

○甲賀市受託事業・保険外サービス年間利用状況

	利用者数（人）	利用回数（回）	平均人数・回数 （人）／（回）
甲賀市介護 特別給付事業	32	566	2.6／47
甲賀市ひとり親 家庭家事援助 派遣事業	0	0	0／0
介護保険外 サービス事業	56	78	4.7／6.5

3. 訪問入浴事業

○職員研修

- ・資質向上を目的とした内部研修を毎月実施
- ・訪問入浴に特化したデベロ外部研修受講
- ・事故防止のためのリスクマネジメント

○在宅看取り

最期まで在宅生活を継続される方は減少、入院先でご逝去される方が増え、今年度在宅看取りをされた方は1名のみであった。

事業運営状況

○訪問入浴（介護給付）年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
湯ステーション	329	1,562	4.7
月平均	30	130	4.8

○甲賀市身体障害者入浴サービス事業年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
湯ステーション	36	231	6.4
平均	3	19	6.3

4. 通所介護事業

① 介護保険事業

- ・個々のニーズや希望を踏まえ、歩行訓練や、作製参加、脳トレへの参加を促し活動量を確保できた。また、数名で取り組んだ壁画が全国版の雑誌に掲載された。
- ・医療的ケアを有する方のご利用希望に対して、時間短縮で対応し、外出困難になるまで受け入れを実施できた。また、外出に苦手意識のある方に対しても段階的に利用時間を変えていくことで1日利用に繋がった。
- ・LIFE から提供されるFB 情報を確認し、全国平均との比較が確認できた（PDCA サイクル活用にはデータが少ないため次年度に取り組む）

① 介護予防・日常生活支援総合事業

- ・体操や歩行訓練の継続により、日常的な運動の推進を行った。また、定期的な作品づくりを実施、神社への絵馬奉納など地域イベントへの参加を実施できた。

② 通所事業としての事業展開

- ・防災士と連携し避難訓練を開催
- ・地域貢献とし、地域サロンに出向き介護予防体操教室を実施
- ・利用者、居宅介護支援事業所へサービス向上のためのアンケートを実施。質の向上に向け課題の検討と職員周知を図る
- ・認知症カフェを年 6 回実施し集客のため各イベントを行った。(演奏会、体操、相談会)

事業運営状況

○通所介護（介護給付）年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
すこやか荘	773	6,827	8.8

○通所介護（予防給付・総合事業）年間利用状況

事業所名	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
すこやか荘	155	549	3.5

○1 日平均通所者数（介護給付・予防給付・総合事業の合計数）

事業所名	利用者数（人）	利用定員（人）	通所率（％）
すこやか荘	24	35	68.6

※（開所日数 308 日）

5. 訪問看護事業

○法令遵守

指定居宅予防サービス事業者指定更新

指定期間 令和 6 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日

○滋賀県立総合保健専門学校看護学科生の臨地実習

7 月 23 日（火）～ 7 月 25 日（木）	1 年生	3 人×3 日	延べ 9 人
9 月 25 日（水）～10 月 7 日（月）	3 年生	3 人×9 日	延べ 27 人
10 月 15 日（火）～10 月 29 日（火）	3 年生	3 人×9 日	延べ 27 人

○他法人デイサービスへの連携訪問

- ・連携回数 257 回

○24 時間緊急電話対応

- ・総回数 507 回（前年度回数：524 回 前年比 96%）

○オンライン請求の開始（医療） 11月～

○訪問看護ベースアップ評価料I取得 6月～

○各種会議への員参画

- ・甲賀市地域ケア会議：高齢者虐待個別ケース検討委員
- ・信楽地域ケア会議：6月20日 9月19日 2月5日
- ・甲賀湖南うつ病・認知症・在宅医療懇話会 10月3日
「人材確保・人材育成について」 講師派遣

○職員研修

- ・利用者の情報共有や資質向上を目的とした研修を毎月実施
- ・困難事例検討会 3月24日（月）

事業運営状況

○訪問看護年間利用状況

事業分類	利用者数（人）	利用回数（回）	一人当たり 平均利用回数
介護給付	1,282	4,890	3.8
予防給付	137	419	3.1
その他	174	703	4.0
計	1,593	6,012	3.8
月平均	133	501	3.8

6. 居宅介護支援事業

○日本介護支援専門員協会 近畿ブロック研究大会へ参加

- ・ケアプランセンターしがらきによる研究発表 2月15日（土）
「信楽地域で実施している医療と介護の連携連絡票の活用について」

○介護支援専門員実務研修実習の受け入れ

- ・それぞれのケアプランセンターにて、介護支援専門員実務研修の実習生の受け入れ
（3事業所で合計5名の受け入れ）

○各種会議への委員参画

- ・介護保険運営協議会
- ・地域密着型サービス運営委員会
- ・地域包括運営協議会

○利用者、住民への在宅看取りの啓発を継続し、令和6年度は、社協利用者ケアプラン死亡終了者のうち、13.7%（前年度 13.1%）の方を在宅で看取支援

事業運営状況

○居宅介護支援事業実績状況

事業所名	利用者数(人)	認定調査(件)	介護予防サービス・支援計画(件)
ぬくもり	2,732	137	318
あい	1,749	93	343
しがらき	1,855	83	147
合計	6,336	313	808
月平均	528	26	67